

平成28年度福島大学

市民のための 講座・セミナー案内

公開講座

公開授業

出前講座

福島大学は、
あなたの「学び」を
応援します

<http://www.lll.fukushima-u.ac.jp/>

平成 28 年度福島大学「市民のための講座・セミナー案内」正誤表

	(誤)	(正)
P9	右段「日常生活と心理学との接点：組織行動編」の期日 平成 28 年 9 月 1 日, 8 日, 15 日	平成 28 年 9 月 1 日, 15 日, 10 月 27 日 9/8 は休講措置, 10/27 に補講を実施
P14	右段「世界経済史の現在－『2016 年』の歴史的背景－」の期日 平成 28 年 11 月 5 日, 12 日, 19 日, 26 日, 12 月 3 日	平成 28 年 11 月 5 日, 26 日, 12 月 17 日, 1 月 7 日, 21 日
P16	右段「日欧比較文学論」の学期・曜日・時限「(後期) 月曜日 14:40～16:10」	「(前期) 月曜日 13:00～14:00」
	右段「映像メディア論」	(公開取りやめ)
P27	下段「ヒトのことばの仕組みと進化」の教室「M22」	「AV 教室」
P28	上段「グローバル災害論」の教室「AV 教室」	「M22」
P32	上段「日欧比較文学論」の「教室：M4」「開講時期：10 月～翌 2 月 月曜日 4 時限」	「教室：M24」「開講時期：4 月～8 月 月曜日 3 時限」
P33	中段「映像メディア論」	(公開取りやめ)

目 次

I	公開講座	
	「公開講座」一覧	1
	「公開講座」受講手続き等について	2
	「公開講座」内容の紹介	4
II	公開授業	
	「公開授業」一覧	16
	「公開授業」受講手続き等について	17
	「公開授業」Q & A	23
	「公開授業」内容の紹介	24
	「公開授業」曜日・時限一覧	40
III	出前講座	
	出前講座について	41
	出前講座 講師派遣手続きについて	42
IV	個人情報の取扱い	44
V	その他の大学開放事業	
	附属図書館の利用について	45
VI	福島大学所在地案内図	46
VII	構内建物配置図	47

公開講座申込書

公開授業申込書

平成28年度公開授業予定表

I 公開講座

※開講日時が重複する講座があるため、複数講座をお申込みされる場合には、開講日時をご確認のうえ、お申込みください。

◎ 「公開講座」 一覧

講座名	担当講師	日 時	受講料	会 場	掲載ページ
「Life Drawing 人体素描」コース1部：フェルメールの絵画から学ぶ <small>申込締切：4月22日(金)</small>	渡邊 晃一	4月30日(土)、5月1日(日) 10:00～12:00、13:00～16:00	6,000円	福島大学 金谷川キャンパス	P4
日常生活と心理学との接点： 知能編 <small>申込締切：4月22日(金)</small>	木暮 照正	5月11日(水)、5月18日(水)、5月25日(水) 19:00～20:30	2,700円	郡山市労働福祉 会館	P4
国際交流の在り方を探る ～福島から、海外から～ <small>申込締切：4月22日(金)</small>	監原 寛子、板垣 芳子 高橋 節子、鈴木三子 林 由美子、松崎 恵子 関 奈央子、鈴木裕美子 他	5月21日(土)、5月28日(土)、6月4日(土) 13:30～15:00	2,700円	福島大学街なか ランチ舟場	P5
歴史小説へのいざない <small>申込締切：4月22日(金)</small>	九頭見和夫、勝倉 壽一 早川 正信、高見沢 功	5月21日(土)、5月28日(土)、6月4日(土)、 6月11日(土) 14:00～16:00	4,800円	コラッセふくしま、 福島テルサ	P5
日常生活と心理学との接点： 性格編 <small>申込締切：4月22日(金)</small>	木暮 照正	6月8日(水)、6月15日(水)、6月22日(水) 19:00～20:30	2,700円	郡山市労働福祉 会館	P6
睡眠学入門 <small>申込締切：4月22日(金)</small>	高原 円 小山 純正	6月9日(木)、6月16日(木)、6月23日(木) 18:30～20:00	2,700円	コラッセふくしま	P6
免疫力を高める楽しい運動プログラムI <small>申込締切：4月22日(金)</small>	鈴木裕美子	6月10日(金)、6月17日(金) 19:00～20:30	1,800円	福島テルサ	P7
「大鏡」の逸話から生きた王朝歴史 を学ぶ(第2回) <small>申込締切：4月22日(金)</small>	勝倉 壽一	6月18日(土)、7月2日(土)、7月16日(土) 14:00～16:00	3,600円	郡山市労働福祉 会館	P7
楽しい染色・その1：染色の基礎を学んで自由製作 「電子レンジで省エネ染色、絞り、ロウケツで、のれん、 シャツ、絹のスカートなど」 <small>申込締切：4月22日(金)</small>	金澤 等	7月13日(水)、7月20日(水)、7月27日(水)、 8月3日(水) 18:00～20:00	4,800円	福島大学 金谷川キャンパス	P8
「Life Drawing 人体素描」コース2部：レオナルドの絵画から学ぶ <small>申込締切：4月22日(金)</small>	渡邊 晃一	8月6日(土)、8月7日(日) 10:00～12:00、13:00～16:00	6,000円	福島大学 金谷川キャンパス	P8
現代社会とキャリア形成支援 ～キャリア発達 とその支援について～ <small>申込締切：8月19日(金)</small>	五十嵐 敦	8月31日(水)、9月7日(水) 18:30～20:00	1,800円	福島大学街なか ランチ舟場	P9
日常生活と心理学との接点：組 織行動編 <small>申込締切：8月19日(金)</small>	木暮 照正	9月1日(木)、9月8日(木)、9月15日(木) 日程変更あり 19:00～20:30	2,700円	郡山市労働福祉 会館	P9
王朝文学の謎 <small>申込締切：8月19日(金)</small>	勝倉 壽一	9月3日(土)、9月17日(土)、10月1日(土) 14:00～16:00	3,600円	ラコバふくしま	P10
世界の文学、日本の文学 <small>申込締切：8月19日(金)</small>	九頭見和夫、早川 正信 佐藤 彰、梶山 義次	9月17日(土)、9月24日(土)、10月1日(土)、 10月8日(土) 14:00～16:00	4,800円	郡山市労働福祉 会館	P10
日常生活と心理学との接点：消 費者行動編 <small>申込締切：8月19日(金)</small>	木暮 照正	9月29日(木)、10月6日(木)、10月13日(木) 19:00～20:30	2,700円	郡山市労働福祉 会館	P11
楽しい染色・その2：さらに楽しく、達人をめざそう：「オ リジナルのワンピース他、縮染染めでバラリ、バッグ、 ポリエステルも染色できる」 <small>申込締切：8月19日(金)</small>	金澤 等	10月5日(水)、10月12日(水)、10月19日(水)、 10月26日(水) 18:00～20:00	4,800円	福島大学 金谷川キャンパス	P11
免疫力を高める楽しい運動プログラムII <small>申込締切：8月19日(金)</small>	鈴木裕美子	10月7日(金)、10月14日(金) 19:00～20:30	1,800円	福島テルサ	P12
歴史小説に親しむ <small>申込締切：8月19日(金)</small>	九頭見和夫	10月15日(土)、10月29日(土)、11月12日(土) 14:00～16:00	3,600円	郡山市労働福祉 会館	P12
障害理解と支援 <small>申込締切：8月19日(金)</small>	高橋 純一	10月22日(土) 13:00～16:00	1,800円	福島大学街なか ランチ舟場	P13
「古事記」の古代悲劇伝承を学ぶ <small>申込締切：8月19日(金)</small>	勝倉 壽一	10月22日(土)、11月5日(土)、11月19日(土) 14:00～16:00	3,600円	ラコバふくしま	P13
都市で語る東アジアの近代 ―上海、大連、 ハルビン、ソウル― <small>申込締切：8月19日(金)</small>	手代木有見、朱 永浩 伊藤 俊介	11月4日(金)、11月11日(金)、11月18日(金)、11月25日(金)、 12月2日(金)、12月9日(金) 18:30～20:00	5,400円	福島大学街なか ランチ舟場	P14
世界経済史上の現在 ―「2016年」 の歴史的背景― <small>申込締切：8月19日(金)</small>	菊池 智裕	11月5日(土)、11月12日(土)、11月19日(土)、11月26日(土)、 12月3日(土) 日程変更あり 10:30～12:00	4,500円	福島大学街なか ランチ舟場	P14
脳の不思議をさぐる <small>申込締切：12月16日(金)</small>	小山 純正 高原 円	平成29年2月2日(木)、2月9日(木)、 2月16日(木)、2月23日(木) 18:30～20:00	3,600円	コラッセふくしま	P15

※福島大学公開講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座(予定)です。

◎ 「公開講座」 受講手続き等について

1 受講対象者

どなたでも受講できます。学歴・経験等の条件はありません。

2 受付期間等

- ① 受付締切日（必着）については、内容の紹介のページに記載していますので、ご確認の上お申込みください。
- ② 申込み受けは先着順とし、定員になり次第締め切ります。なお、申込者が定員を超えて受講調整が必要となった場合、受講許可にあたって、新規申込者を優先する場合があります。
- ③ 定員に満たない講座については、講座開始直前まで随時申込みを受け付けますのでお問合わせください。なお、申込み人数によってはやむなく開講を見送らざるを得ない場合がありますのであらかじめご了承願います。

3 申込方法

巻末「公開講座受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送、FAX をお送りいただくか、Eメール（題名に「公開講座申込」と明記し「受講申込書」と同内容を記載）にてお申込みください。お申込み先は次ページをご覧ください。

お電話によるお申込みは、聞き違い等の防止のため受け付けておりませんのでご了承ください。

4 受講内定

申込み締切後、受講可否の結果は郵送にて連絡いたします。締切後、1週間以上経っても通知が届かない場合は、地域創造支援センター事務担当までお問合わせください。

5 受講料払い込み方法

受講内定の通知を受け取った後、内定通知に同封のご案内に基づき、銀行の窓口、または、ATMにて振込みをお願いいたします。事故防止のため大学での現金収納は行っておりません。また、納付後の受講料は返還できませんのであらかじめご了承ください。

講座開講当日の払込みの場合、受講者名簿の準備が間に合わない場合がありますので、当日振込む旨をご連絡いただいた上で受講願います。

受講料納入の際の振込手数料、受講者が講座で使用するテキスト代及び講座にかかるその他の費用は受講者の負担となります。

6 実施会場

講座を実施する会場については、講座の内容紹介のページに記載してあります。なお、都合により会場が変更となる場合があります。

福島大学会場（金谷川キャンパス）の場合、授業期間中は駐車場が大変混み合います。学内の駐車スペースが少ないことから来学にあたっては、極力公共交通機関をご利用くださるようご理解とご協力をお願いします。自家用車で来学される場合は守衛室にて「公開講座を受講」の旨を伝え「臨時入構許可書」をお受け取りください。なお、事故・盗難等について、大学側では責任を負いかねますので十分お気をつけください。

*平成28年6月から福島大学金谷川キャンパス駐車場の管理方法を変更する予定です。詳細は受講内定の通知の際にご案内いたします。

*福島大学金谷川キャンパス駐車場、福島大学街なかブランチ舟場駐車場以外の有料駐車場を利用される場合の駐車料金は受講者負担となります。

主な会場住所

- 福島大学金谷川キャンパス 〒960-1296 福島市金谷川1番地
電話：024 (548) 5211（地域創造支援センター事務担当：地域連携課）
- 福島大学街なかブランチ舟場 〒960-8103 福島市舟場町4-30
電話：024 (548) 5211（地域創造支援センター事務担当：地域連携課）
- コラッセふくしま 〒960-8053 福島市三河南町1-20
電話：024 (525) 4089
- 福島テルサ 〒960-8101 福島市上町4-25
電話：024 (521) 1500
- ラコパふくしま 〒960-8105 福島市仲間町4-8
電話：024 (522) 1600
- 郡山市労働福祉会館 〒963-8014 郡山市虎丸町7-7
電話：024 (932) 5279

7 県民カレッジ連携講座

福島大学公開講座は、県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です。

8 問合わせ・申込み先

地域創造支援センター事務担当：地域連携課

電話：024 (548) 5211 FAX：024 (548) 5244

〒960-1296 福島市金谷川1番地 E-mail：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

受付時間 9：00～17：00（土・日・祝日、8/15～17の夏季一斉休業期間、12/29～1/3の年末年始一斉休業期間を除く）

◎ 「公開講座」 内容の紹介

「Life Drawing 人体素描」コース1部：フェルメールの絵画から学ぶ

- 担当講師 人間発達文化学類
教授 渡邊 晃一
- 期 日 平成28年4月30日、5月1日
- 曜 日 土曜日、日曜日
- 時 間 帯 10:00～12:00、13:00～16:00
- 受 講 料 6,000円
- 申込締切 平成28年4月22日(金)

内 容

「身体(からだ)」の描き方を「映像メディア」との関わりを基本に学ぶことが目的です。とりわけ今年度は、フェルメールが用いていたカメラ・オブ・スクーラとの関係を紹介し、本講義は単にデッサンや油彩画を通じて、美術作品を制作するだけではなく、同時に自分の身体に対する知識や、生命形態についても学ぶことも含んでいます。

※「Life Drawing 人体素描」コース：2部とともに受講いただけます。

対 象 者 市民一般

募集定員

15名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 福島大学金谷川キャンパス
美術棟 絵画実習室

日常生活と心理学との接点：知能編

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成28年5月11日、18日、25日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成28年4月22日(金)

内 容

これまで長く市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「知能編」では、人間の賢さの個人差・個性について解説します。なお、前後して開講する「知能編」と「性格編」は関連はありますが、それぞれ独立した講座として開講します。

各回のテーマ

- 5/11 知能：人間の賢さとは
- 5/18 賢さを測るということ
- 5/25 新しい知能の捉え方

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

国際交流の在り方を探る ～福島から、海外から～

- 担当講師 Japan Perspective News代表 藍原 寛子
国際女性教育振興会福島県支部
板垣 芳子、高橋 節子、鈴木二三子 他
福島大学非常勤講師 林 由美子
ビッグキッププロジェクト渉外担当 松崎 恵子
ななくさ英語教室主宰 関 奈央子
福島大学教授 鈴木裕美子
- 期 日 平成28年5月21日、28日、6月4日
●曜 日 土曜日
●時 間 帯 13:30～15:00
●受 講 料 2,700円
●申 込 締 切 平成28年4月22日(金)

内 容

福島には、県国際課や国際交流協会をはじめ、国際交流を目的としたさまざまな機関や団体があります。また、海外には、現在19カ国、30の県人会が存在しています。

震災以降、福島や海外の現状を取材し発信している Japan Perspective News、女子差別撤廃条約を批准した国々の実態を調査している国際女性教育振興会、国際結婚をした海外の日本人の母親と国際児童を支援している子どもの笑顔プロジェクト(The Big K.I.S.S. Project)の活動と、ロンドン、オランダ、パース、ホーチミンなどの福島県人会を紹介し、国際交流の在り方を探ります。

各回のテーマ

- 5/21 海外取材・調査入門 (藍原寛子)
5/28 海外への派遣事業と海外からの受け入れ事業 (板垣芳子、高橋節子、鈴木二三子 他)
6/4 海外との経済交流と海外からの子ども支援 (林由美子、松崎恵子、関奈央子)

コーディネーター：鈴木裕美子

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかランチ舟場

歴史小説へのいざない

- 担当講師 福島大学名誉教授 九頭見和夫
福島大学名誉教授 勝倉 壽一
山形大学名誉教授 早川 正信
福島県文学賞審査委員 高見沢 功
- 期 日 平成28年5月21日、28日、6月4日、11日
●曜 日 土曜日
●時 間 帯 14:00～16:00
●受 講 料 4,800円
●申 込 締 切 平成28年4月22日(金)

内 容

人類社会の過去を記録した「歴史」は、いわば権力者の側から書かれた記録であって、「歴史」の中に一般庶民が登場することはない。この「歴史」のもつ欠陥をわずかでも埋めてくれるのが、いわゆる「歴史小説」といわれる文学のジャンルである。そこには一般庶民だけでなく、一人の人間としてみた権力者たちも登場する。

3回目となる今回の公開講座においては、大衆性をもつ大衆文学とか、美的情緒に訴える純文学とかにこだわらず、広く過去の時代を素材とした作品をとりあげる予定である。

各回のテーマ

- 5/21 芥川龍之介と『聊齋志異』 (早川 正信)
5/28 井伏鱒二の『青ヶ島大概記』をめぐって (勝倉 壽一)
6/4 文献に見る虚像と実像・白虎隊の悲劇 (高見沢 功)
6/11 藤沢周平の歴史小説について
—『一茶』を中心として— (九頭見和夫)

※5/21、5/28、6/11の3回はコラッセふくしまで開催しますが、6/4のみ福島テルサとなりますので、ご注意ください。

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場

コラッセふくしま (5/21、5/28、6/11)
福島テルサ (6/4)

日常生活と心理学との接点：性格編

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成28年6月8日、15日、22日
- 曜 日 水曜日
- 時間帯 19:00～20:30
- 受講料 2,700円
- 申込締切 平成28年4月22日(金)

内 容

これまで長く市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「性格編」では、人間の性格について解説します。なお、前後して開講する「知能編」と「性格編」は関連はありますが、それぞれ独立した講座として開講します。

各回のテーマ

- 6/8 性格：人と人の違いとは
- 6/15 性格を測るということ
- 6/22 性格と知能との関係

対象者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

睡眠学入門

- 担当講師 共生システム理工学類
准教授 高原 円
教授 小山 純正
- 期 日 平成28年6月9日、16日、23日
- 曜 日 木曜日
- 時間帯 18:30～20:00
- 受講料 2,700円
- 申込締切 平成28年4月22日(金)

内 容

睡眠学入門編として、睡眠に関する基礎知識に加え、これまで明らかにされている科学的事実を学びます。本講座を通じて、睡眠習慣と心身の健康や認知の間に密接な関係があることを理解し、目を開かれることでしょうか。さらに、自分の睡眠を振り返ってみて、より良い眠りを得るための実践を目指します。睡眠薬を使用せずに不眠を治療する心理療法についてもご紹介する予定です。

各回のテーマ

- 6/9 「睡眠のしくみと睡眠の病」 (小山)
- 6/16 「睡眠とリズム」 (高原)
- 6/23 「睡眠を改善する」 (高原)

対象者 市民一般

募集定員

45名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

免疫力を高める楽しい運動プログラムⅠ

- 担当講師 人間発達文化学類
教授 鈴木裕美子
- 期 日 平成28年6月10日、17日
- 曜 日 金曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成28年4月22日(金)

内 容

いつでも、どこでも手軽にできる運動を紹介します。筋肉を伸展し、血行を促進させ、身体の調子を整えて、免疫力を高める楽しい運動プログラムです。健康体操、ストレッチ、ヨガ、手遊び、ダンスなどを実施し、身体をほぐし、鍛えます。動きやすい服装で参加してください。

各回のテーマ

- 6/10 脳を活性化させる運動（手遊び、伝承遊び、指回し、ふりふりグーパー、チアダンス）
自律神経を鍛える運動（ストレッチ、ヨガ、つぼ体操）
- 6/17 脂肪を燃焼させる運動（脂肪燃焼運動、有酸素運動、よさこい、民謡）
スタミナをつける運動（アイソメトリックトレーニング、ダンベル体操、スクワット、バーピー、フットワーク）

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 福島テルサ

『大鏡』の逸話から生きた王朝歴史を学ぶ(第2回)

- 担当講師 福島大学
名誉教授 勝倉 壽一
- 期 日 平成28年6月18日、7月2日、16日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成28年4月22日(金)

内 容

『大鏡』は、多くの文学性豊かな逸話を連ねて、藤原道長を頂点とする藤原氏北家の権力形成への道筋を描いた、歴史物語です。今回の講座では27年度に引き続き3つの代表的な逸話を取り上げて、その構成と歴史的な背景、および人物の特徴を多面的に捉えることにより、逸話の面白さと平安王朝の生きた歴史を明らかにしていきたいと思います。

なお、本講座は平成27年度に同じタイトルでラコパ福島で開講した公開講座と同じ内容です。

各回のテーマ

- 6/18 藤原公任三船譚について
- 7/2 藤原佐理説話について
- 7/16 藤原道長剛氣逸話について

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

楽しい染色—その1:染色の基礎を学んで自由製作「電子レンジで省エネ染色、絞り、ロウケツで、のれん、シャツ、絹のスカーフなど」

- 担当講師 共生システム理工学類
特任教授 金澤 等
- 期 日 平成28年7月13日、20日、27日、8月3日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 18:00～20:00
- 受 講 料 4,800円
- 申込締切 平成28年4月22日(金)

内 容

担当者は、第一線の研究を行っている科学者です。まず、化学染料・植物染料による木綿、羊毛、絹などの染色の簡単な理論を学びます。基礎を理解すれば、無駄を省いて、自分でできるようになります。当教室では、電子レンジを使って、時間短縮、節水で省エネに貢献します。基礎を習った後は、絞り染め、ロウケツ染めを経験してから、たった一枚しか存在できない—ハンカチ、シャツ、スカーフ、袋物などの製作を楽しく行いましょう。草木を使って、オリジナルな絹のスカーフが安く作れます。なお、以前に受講された方は、柿渋染めでオリジナルバラソル、スカート、ジーンズでも何でもチャレンジしてください。

各回のテーマ

- 第1-2回：化学染料と植物染料の基礎
- 第3-4回：ロウケツや絞り染め、自由な物づくり
- *併設コース：経験者による自由製作、紅花染めなど希望テーマの補助をします。

●対象者 市民一般

募集定員

25名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

●会 場 福島大学金谷川キャンパス
理工学類研究実験棟4F
化学実験室

そ の 他

白衣・エプロンなど汚れても構わない支度で、タオル、ゴム手袋、ポリ袋をご持参ください。

「Life Drawing 人体素描」コース2部:レオナルドの絵画から学ぶ

- 担当講師 人間発達文化学類
教授 渡邊 晃一
- 期 日 平成28年8月6日、7日
- 曜 日 土曜日、日曜日
- 時 間 帯 10:00～12:00、13:00～16:00
- 受 講 料 6,000円
- 申込締切 平成28年4月22日(金)

内 容

実際に人体モデルを用いて、「身体(からだ)」の描き方を「美術解剖学」を基本に学ぶことが目的です。とりわけ今年度は、レオナルド・ダ・ヴィンチの美術解剖学との関係を紹介します。美術解剖学は狭義に「人体を描く際、必要な知識、技能を得る学問」です。本講義は単にデッサンや油彩画を通じて、美術作品を制作するだけではなく、同時に自分の身体に対する知識や、生命形態についても学ぶことをも含んでいます。

2部では人体モデルを中心に、男女の構造の比較や生命形態のもつ基本的な要素について学びます。

※「Life Drawing 人体素描」コース：1部とともに受講いただけます。

●対象者 市民一般

募集定員

15名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

●会 場 福島大学金谷川キャンパス
美術棟 絵画実習室

現代社会とキャリア形成支援
～キャリア発達とその支援について～

- 担当講師 総合教育研究センター
教授 五十嵐 敦
- 期 日 平成28年8月31日、9月7日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成28年8月19日(金)

内 容

キャリア形成の重要性が高まっています。ところがキャリアとは何でしょうか、どういふことがその支援なのでしょう。若者のキャリア形成はもちろんですが、エイジングも大切なキャリア形成です。職場や家庭など生活の全領域にわたるライフ・キャリアという視点から様々な課題とその対処について取り上げてみたいと思います。また、キャリア・カウンセリングなど相談支援についても紹介します。

各回のテーマ

- 8/31 キャリア発達とその心理
- 9/7 キャリア形成支援の実際

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

日常生活と心理学との接点:組織行動編

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成28年9月1日、~~9日~~15日
- 曜 日 木曜日 10月27日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成28年8月19日(金)

内 容

これまで長く市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「組織行動編」では、組織内での人間の行動とコミュニケーションについて解説します。なお、前後して開講する「組織行動編」と「消費者行動編」は関連はありますが、それぞれ独立した講座として開講します。

なお、平成26～27年度に福島市で実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 9/1 組織内でのコミュニケーション
- 9/15 ~~9/8~~ 組織内でのストレスとモチベーション
- 10/27 ~~9/15~~ 組織とリーダーシップ

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

9/8は休講措置
10/27に補講を実施

王朝文学の謎

- 担当講師 福島大学
名誉教授 勝倉 壽一
- 期 日 平成28年9月3日、17日、10月1日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成28年8月19日(金)

内 容

王朝文学を読み進んでいくと、さまざまな疑問に突き当たります。今回の講座では、桜の花を愛でるといふ日本の伝統文化の形成に関わる問題を『古今和歌集』の和歌を通して、美男子の代表とされる貴公子在原業平の数奇な人生を『伊勢物語』を通して、そして平安朝きってのライバルとされる清少納言と紫式部の関係を『枕草子』『紫式部日記』を通して明らかにしていきたいと思ひます。

各回のテーマ

- 9/3 桜の花はなぜ美しいか
—『古今和歌集』を探る
- 9/17 在原業平とはどのような人物か
—『伊勢物語』を探る
- 10/1 清少納言と紫式部の関係はなにか
—『枕草子』と『紫式部日記』

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 ラコパふくしま

世界の文学、日本の文学

- 担当講師 福島大学名誉教授 九頭見和夫
山形大学名誉教授 早川 正信
前日本大学教授 佐藤 彰
ヘブライ文学研究所代表 梶山 義次
- 期 日 平成28年9月17日、24日、10月1日、8日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 4,800円
- 申込締切 平成28年8月19日(金)

内 容

これまでの人生において、シェイクスピア、ドストエフスキー、夏目漱石、宮沢賢治等外国や日本の作家の作品を読んで深い感動をおぼえた経験をもつ人は少なくないであろう。このように日本、外国を問わず、また時代を越えて人類の歴史において果たしてきた文学作品の役割は、限りなく大きいのである。

今回の公開講座においては、欧米の文化が洪水のように流入した明治時代以降において、子供だけでなく大人をも含め多くの日本人に深い感動を与えてきた世界や日本の文学作品の中から、ギリシア悲劇、T.S.エリオット、サン・テグジュペリ、小泉八雲等の作品をとりあげる予定である。

各回のテーマ

- 9/17 小泉八雲の世界
—『怪談』を中心として—
(九頭見和夫)
- 9/24 ギリシャ悲劇に現れた悲劇的人間の探求
—アイスキュロスの『縛られたプロメテス』を中心として— (佐藤 彰)
- 10/1 T.S.エリオットの詩と「時間」の問題
(早川 正信)
- 10/8 『星の王子さま』の数秘術(ゲマトリア)
—星と星の暗号で謎を解く—
(梶山 義次)

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

日常生活と心理学との接点:消費者行動編(夜間開講)

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成28年9月29日、10月6日、13日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成28年8月19日(金)

内 容

これまで長く市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学のある内容を、後半は日常生活と関わりがあります。

「消費者行動編」では、私たち消費者がいついとおかしてしまいがちな行動パターンについて解説します。なお、前後して開講する「組織行動編」と「消費者行動編」は関連はありますが、それぞれ独立した講座として開講します。

なお、平成26-27年度に福島市で実施した同タイトルの講座とはほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 9/29 消費者の行動
- 10/6 消費者の金銭感覚
- 10/13 消費者の意思決定

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

楽しい染色-その2:さらに楽しく、達人をめざそう:「オリジナルのワンピース他、柿渋染めでパラソル、バッグ、ポリエステルも染色できる」

- 担当講師 共生システム理工学類
特任教授 金澤 等
- 期 日 平成28年10月5日、12日、19日、26日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 18:00～20:00
- 受 講 料 4,800円
- 申込締切 平成28年8月19日(金)

内 容

初めての方は、まず、化学染料・植物染料による木綿、羊毛、絹などの染色の簡単な理論を学びます。当教室では、電子レンジを使って、時間短縮、節水で省エネに貢献します。基礎を習った後は、絞り染め、ロウケツ染めを経験してから、たった一枚しか存在できないハンカチ、シャツ、スカーフなどの製作を楽しく行います。マフラー、帽子、セーターなど冬物にもチャレンジします。なお、以前に受講された方は、上級クラスです。柿渋染め、絞り、ロウケツ、その他を駆使して、オリジナルなパラソル、スカート、ジーンズでも何でもチャレンジしてください。自分で作ったものは、Only One、うつくしいですよ。

各回のテーマ

- 第1-2回:化学染料と植物染料の基礎(復習)
- 第3-4回:役に立つ物作り、今はやりの柿渋染め

*経験者による希望テーマの補助をします。

対 象 者 市民一般

募集定員

25名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 福島大学金谷川キャンパス
理工学類研究実験棟4F
化学実験室

そ の 他

白衣・エプロンなど汚れても構わない支度で、タオル、ゴム手袋、ポリ袋をご持参ください。

免疫力を高める楽しい運動プログラムⅡ

- 担当講師 人間発達文化学類
教授 鈴木裕美子
- 期 日 平成28年10月7日、14日
- 曜 日 金曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成28年8月19日(金)

内 容

いつでも、どこでも手軽にできる運動を紹介します。筋肉を伸展し、血行を促進させ、身体の調子を整えて、免疫力を高める楽しい運動プログラムです。健康体操、ストレッチ、ヨガ、手遊び、ダンスなどを実施し、身体をほぐし、鍛えます。動きやすい服装で参加してください。

各回のテーマ

- 10/7 脳を活性化させる運動（手遊び、伝承遊び、指回し、ふりふりゲーパ、チアダンス）
自律神経を鍛える運動（ストレッチ、ヨガ、つば体操）
- 10/14 脂肪を燃焼させる運動（脂肪燃焼運動、有酸素運動、よさこい、民踊）
スタミナをつける運動（アイソメトリックトレーニング、ダンベル体操、スクワット、バービー、フットワーク）

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島テルサ

歴史小説に親しむ

- 担当講師 福島大学
名誉教授 九頭見和夫
- 期 日 平成28年10月15日、29日、11月12日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成28年8月19日(金)

内 容

「歴史小説の書き手は資料に対する想像力を働かさないとはいけません。」とは、藤沢周平の言葉である。その理由として、正史は、「時の権力、政治権力によって制約を受け、場合によって、記録は大きく歪められてしまう」ものだからと彼は言うのである。

今回の講座では、特に山本周五郎、藤沢周平、司馬遼太郎の作品に焦点を当て、今日もなお多くの人々を魅了してやまない彼らの歴史小説の世界に迫る予定である。

各回のテーマ

- 10/15 山本周五郎の歴史小説について
—『縦ノ木は残った』を中心として—
- 10/29 藤沢周平の世界
—『密謀』を中心として—
- 11/12 司馬遼太郎と明治時代
—『殉死』をめぐって—

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

障害理解と支援

- 担当講師 人間発達文化学類
准教授 高橋 純一
- 期 日 平成28年10月22日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 13:00～16:00
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成28年8月19日(金)

内 容

今回の公開講座では、障害一般に対する「障害観の形成」についてお話しさせていただきます。まず、知的障害や発達障害、肢体不自由などの障害に関する基礎的知見を紹介いたします。次に、障害観（障害に対する一般的なイメージ）の形成について、先行知見および自身の研究で得られた知見を交えて説明いたします。ぜひ、「障害」とは「個人要因」だけでなく社会などの「環境要因」によっても作りだされる可能性のあること”について考察していただきたいと考えております。

入門的内容の習得を目的としていますので、初めて障害児学に触れる方の参加も歓迎します。今回の公開講座が障害に対するみなさんの理解を深めていただく機会になれば幸いです。

各回のテーマ

1. 障害の基礎的理解
2. 障害観の形成—障害に対するイメージは
いかに作られるか—

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかランチ舟場

『古事記』の古代悲劇伝承を学ぶ

- 担当講師 福島大学
名誉教授 勝倉 壽一
- 期 日 平成28年10月22日、11月5日、19日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成28年8月19日(金)

内 容

今から約1300年前の西暦712年に成立した『古事記』は、日本の創成神話をはじめとして、神武天皇から推古天皇に至る天皇の系譜や皇室の伝承を記した歴史文学です。その中には多くの文学性豊かな逸話が取められていますが、今回の講座ではその中から哀憐・悲傷な悲劇伝承を取り上げます。皇族の一員として生まれ、皇位継承という酷薄な権力闘争の狭間で悲劇的な生涯を閉じた男女の伝承を学ぶことを通して、時代を超えた情愛の美しさと激しさに触れてみたいと思います。

各回のテーマ

- 10/22 垂仁天皇記—沙本毘古（サホヒコ）
と沙本毘売（サホヒメ）兄妹と垂仁
天皇の悲劇
- 11/5 仁徳天皇記—速総別王（ハヤブサワ
ケ）と女鳥王（メトリノミコ）の悲劇
- 11/19 允恭天皇記—軽皇子（カルノミコ）
と軽太郎女（カルノオオイラツメ）
兄妹の愛と悲劇

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 ラコパふくしま

都市で語る東アジアの近代 —上海、大連、ハルビン、ソウル—

- 担当講師 経済経営学類
教授 手代木有児
准教授 朱 永浩
准教授 伊藤 俊介
- 期 日 平成28年11月4日、11日、18日、25日、
12月2日、9日
- 曜 日 金曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 5,400円
- 申込締切 平成28年8月19日(金)

内 容

仕事や旅行で東アジアの諸国を訪れる機会は近年ますます増えてます。しかし、欧米についての情報の豊富さに比べて、最も身近なそれらの諸国についてよく知らない、あるいは知らされていないことを、そうした機会に痛感することは少なくないでしょう。本講座では、東アジアの代表的な都市である上海、大連、ハルビン、ソウルを取り上げ、各都市の形成の歴史を紹介することを通じて、東アジアの近代、そしてその日本の近代との関わりについて考えてみたいと思います。

各回のテーマ

- 11/4、11：上海（中国）（手代木）
- 11/18、25：大連・ハルビン（中国）（朱）
- 12/2、9：ソウル（韓国）（伊藤）

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかランチ舟場

世界経済史上の現在 —「2016年」の歴史的背景—

- 担当講師 経済経営学類
准教授 菊池 智裕
- 期 日 平成28年11月5日、~~12日、19日~~、26日、
~~12月3日~~、17日、1月7日、21日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 10:30～12:00
- 受 講 料 4,500円
- 申込締切 平成28年8月19日(金)

内 容

世界経済史とは、「経済学的にみた世界史」です。物事が「なぜそうなったのか」という歴史的経緯と、「利益と損害は誰に向かったか」という経済関係を明らかにしようとしています。本年度は、グローバルな視野に現在の日本を位置付けながら、「2016年の歴史的背景」と題して、現状ができあがってきた過程を説明してみたいと思います。発生しながら放置された諸問題、発生しかねない諸問題を指摘しながら、参加される皆様と議論したいと思います。

各回のテーマ

1. 経済史入門編：「甘さ」の世界経済史
2. 原油をめぐる世界経済史
3. 難民・移民をめぐる世界経済史
4. テクノロジーの世界経済史
5. 日本農業の世界経済史

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかランチ舟場

脳の不思議をさぐる

- 担当講師** 共生システム理工学類
教授 小山 純正
准教授 高原 円
- 期 日** 平成29年2月2日、9日、16日、23日
- 曜 日** 木曜日
- 時 間 帯** 18:30～20:00
- 受 講 料** 3,600円
- 申込締切** 平成28年12月16日(金)

内 容

脳は何百億という神経細胞で構成されており、私たちの行動や精神活動の基礎となっています。脳について、たくさんの方が解明され、たくさんの方が残っています。本講座では、脳が私たちの身のまわりに起こしている、さまざま不思議な出来事から、脳について、私たち自身について、考えていきたいと思えます。

各回のテーマ

- 2/2 「脳が見る世界・触れる世界」
(小山 純正)
- 2/9 「脳が勧める、学問のすゝめ」
(小山 純正)
- 2/16 「(一寸の) 虫の魂・人の魂」
(小山 純正)
- 2/23 「眠りと夢の不思議について」
(高原 円)

対 象 者 中学生から一般市民

募集定員

36名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

Ⅱ 公開授業 (できるだけ授業の初回から参加してください。)

◎ 「公開授業」 一覧

授業科目名	曜日・時間	授業科目名	曜日・時間
前期4月開講科目	申込受付 4月7日(木)~14日(木)	後期10月開講科目	申込受付 10月1日(土)~11日(火)
生物多様性概論	月曜日 8:40~10:10	日欧比較文学論	月曜日 14:40~16:10 <small>前期月曜日13:00~14:30に変更</small>
スポーツ社会学	月曜日 10:20~11:50	簿記原理	月曜日 18:00~19:30
企業と簿記会計	月曜日 19:40~21:10	ドイツ語中級 E	火曜日 8:40~10:10
ドイツ語中級 A	火曜日 8:40~10:10	※ English Presentations	火曜日 8:40~10:10 木曜日 14:40~16:10
スペイン語中級 A	火曜日 8:40~10:10	映像メディア論	水曜日 8:40~10:10
※ 英語コミュニケーション A	火曜日 8:40~10:10 木曜日 14:40~16:10	ヨーロッパ経済論	水曜日 8:40~10:10
心理学特殊講義 (基礎)	火曜日 10:20~11:50	原子力災害と地域	水曜日 10:20~11:50
※ 英語コミュニケーション B	火曜日 10:20~11:50 金曜日 10:20~11:50	※ ドイツ語初級 II	水曜日 19:40~21:10 金曜日 18:00~19:30
倫理学概説	火曜日 14:40~16:10	小さな自治体論	木曜日 8:40~10:10
脳神経科学	水曜日 8:40~10:10	心理学特殊講義 (応用)	木曜日 10:20~11:50
※ ドイツ語初級 I	水曜日 19:40~21:10 金曜日 18:00~19:30	法社会学 II	木曜日 10:20~11:50
ヒトのこばの仕組みと進化	木曜日 8:40~10:10	科学技術と環境の倫理学	木曜日 10:20~11:50
グローバル災害論	木曜日 8:40~10:10	ドイツ語中級 G	木曜日 13:00~14:30
絵画 II	木曜日 8:40~10:10	ドイツ語中級 H	木曜日 13:00~14:30
法社会学 I	木曜日 10:20~11:50	フランス語上級 B	木曜日 13:00~14:30
ドイツ語中級 C	木曜日 13:00~14:30	中国語上級 B	木曜日 13:00~14:30
ドイツ語中級 D	木曜日 13:00~14:30	比較経済史	木曜日 14:40~16:10
フランス語上級 A	木曜日 13:00~14:30	スペイン語上級 B	木曜日 14:40~16:10
中国語上級 A	木曜日 13:00~14:30	精神生理学	金曜日 8:40~10:10
アジアの社会と思想 (中国)	木曜日 13:00~14:30	水・土地の汚染と私たちの健康・生活	金曜日 10:20~11:50
スペイン語上級 A	木曜日 14:40~16:10	職業心理学	金曜日 13:00~14:30
地域交通まちづくり政策論	木曜日 16:20~17:50	システム生理学	金曜日 16:20~17:50
生態学入門	金曜日 8:40~10:10		
中高年の心理学	金曜日 10:20~11:50		

- 4月開講科目は4月7日(木)から、10月開講科目は10月1日(土)から開始されますので、ご希望の授業については、申込締切にかかわらず初回から受講してください。
- 申し込み後、受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業に参加してください。
- 公開授業の受講料は7,000円もしくは14,000円です。授業科目名の前に※のある科目は14,000円、それ以外の科目は7,000円です。

◎ 「公開授業」受講手続き等について

福島大学では、生涯学習ニーズに応えるとともに、地域と大学との連携を深めていくために行う活動の一環として、各学類が開設している正規の授業を「公開授業」として開放しており、平成15年より継続しています。市民のみなさんも、これを機にキャンパスライフをご体験ください。

なお、公開する授業の受講にあたっては、受講生として登録していただく必要があります。受講を希望する授業については、できるだけ初回授業に参加のうえ、お申込みください。申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので、継続して授業に参加してください。

I 公開授業の概要について

(授業公開科目等)

1. 開放する授業科目の詳細は、P24～39のとおりです。授業の難易度は、授業の内容に応じて、次の3段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度 A：入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とするもの

(大学1年次生対象の授業相当)

✧ **B**：より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの(大学2年～3年次生対象の授業相当)

✧ **C**：高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの(大学3年～4年次生対象の授業相当)

※公開授業の受講生には、単位の認定は行いません。

(公開授業期間)

2. 公開期間は

4月開講科目公開期間 平成28年4月7日(木)～平成28年8月6日(土)

10月開講科目公開期間 平成28年10月1日(土)～平成29年2月14日(火)

※12月23日(金)～1月5日(木)は冬季休業のため、授業はありません。

です。授業時間は90分です。

時 限	1	2	3	4	5	6	7
時 間	8 : 40 } 10 : 10	10 : 20 } 11 : 50	13 : 00 } 14 : 30	14 : 40 } 16 : 10	16 : 20 } 17 : 50	18 : 00 } 19 : 30	19 : 40 } 21 : 10

※受講を希望する授業にはできるだけ初回から継続して参加してください。申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業

は進行しますので引き続き参加してください。

(正規試験期間・補講期間)

3. 正規試験期間・補講期間

前期4月開講科目 平成28年7月28日(木)～平成28年8月6日(土)

後期10月開講科目 平成29年2月4日(土)～平成29年2月14日(火)

この期間に正規試験が実施されます。なお、公開授業受講生は正規試験を受けることはできません。また、この期間に補講が実施される科目もあります。この期間の授業時間は以下のとおり通常の時間とは異なりますので、注意してください。

時 限	1	2	3	4	5	6	7
時 間	8 : 40	10 : 25	12 : 45	14 : 30	16 : 15	18 : 00	19 : 45
	10 : 10	11 : 55	14 : 15	16 : 00	17 : 45	19 : 30	21 : 15

(みなし曜日、全学行事による休講)

4. 祭日等の関係で授業回数が不足する曜日の科目については、授業回数が確保されている別曜日に授業を実施することがあります(「みなし曜日」制度)。今年度は以下の日程で1回の「みなし曜日」が実施される予定ですので、ご注意ください。

前期4月開講科目

前期に「みなし曜日」はありません。

後期10月開講科目

10/11(火)：火曜日ですが、月曜日の授業を実施します。

また、全学行事のため、以下の日程で授業が休講になる予定です。

4/22(金)：3～5時限

4/23(土)：3～4時限

10/26(水)：1～2時限

10/27(木)：1～5時限

10/28(金)：1～7時限

10/29(土)：3～4時限

1/13(金)：1～7時限

1/14(土)：3～4時限

(募集人員)

5. 原則として1科目につき先着順で5名以内とします(3名以内の授業もあります)。なお、正規の授業の一部を開放し、本学の学生と一緒に受講していただくことから、教室の収容能力の関係等で、次のような場合は受講できないことがありますのでご了承ください。

- (1) 事情により当該授業科目が開講されない場合(本学の学生の受講がない等)
- (2) 当該授業の担当予定教員が変更となった場合
- (3) 本学の学生のみで当該科目の想定適正人員(教室収容人数等)を超えた場合
- (4) その他やむをえない事由

また、申込者が定員を超えた場合、受講許可にあたって、新規申込者を優先する場合があります。

Ⅱ 受講手続

(受講申込み)

1. 巻末「公開授業受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送、FAXをお送りいただくか、Eメール(題名に「公開授業申込」と明記し「受講申込書」と同内容を記載)にてお申込みください。お申込み先はP22をご覧ください。

電話によるお申込みは、聞き違い等の防止のため受け付けておりませんのでご了承ください。申込み締切り後、受講可否の結果は郵送にて連絡いたします。

※受講を希望する授業にはできるだけ初回から継続して参加してください。申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので引き続き参加してください。

申込受付期間 4月開講科目：平成28年4月7日(木)～平成28年4月14日(木) 必着
 10月開講科目：平成28年10月1日(土)～平成28年10月11日(火) 必着

(受講内定通知の送付)

2. 受講内定者には「受講内定通知書」を郵送いたします。受講できない場合にも郵送でお知らせいたします。

なお、本学の学生の受講動向が確定した後に受講の可否が決定されますので、内定通知がお手元に届くまでしばらく日にちをいただくこととなりますが、ご了承ください。また、先述のとおり、受講内定通知が届くまでの間も授業は進行しますので、通知を待たず授業に参加し続けてください。(ただし、受講内定にならなかった場合は、それ以降の参加はできません。)

(受講料の納入)

3. 事故防止のため大学での現金収納は行っておりません。

「受講内定通知書」を受領されましたら、受講料7,000円もしくは14,000円を内定通知に同封のご案内に基づき、銀行の窓口、またはATMにて振込み願います。

納付後の受講料は返還できませんのであらかじめご了承ください。

受講料納入の際の振込手数料、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業にかかるその他の費用は受講生の負担となります。

Ⅲ 受講に際して

(受講証の交付)

1. 受講料を納付された方には随時「受講証」を郵送します。「受講証」に顔写真を貼付し来学する際は必ず携帯され、授業時間中は机上の見やすいところに置いてください。受講証が到着するまでの間は「受講内定通知書」を受講証代わりにご利用ください。

(来学方法等)

2. 授業期間中は駐車場が大変混み合います。学内の駐車スペースが少ないことから来学にあたっては、極力公共交通機関をご利用くださるようご理解とご協力をお願いします。

自家用車で来学される場合、守衛室にて「公開授業を受講」の旨を伝え「臨時入構許可書」をお受け取りください。

なお、事故・盗難等について、大学側では責任を負いかねますので十分お気をつけください。

※平成28年6月から福島大学金谷川キャンパス駐車場の管理方法を変更する予定です。

詳細は受講内定の通知の際にご案内いたします。

(大学会館の利用)

3. 受講生は、売店、食堂等を利用することができます。

(受講生の呼び出し等)

4. 授業中その他受講生の呼び出し・取次ぎ・伝言は、対応できかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

(受講生の義務)

5. 受講生は、受講にあたり本学が行う教育及び研究に支障が及ぶことがないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

(受講の停止)

6. 受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、又は受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することがあります。

なお、受講停止の場合であっても、受講料は返還できません。

(原状回復等)

7. 受講生が、故意又は過失により本学の施設、設備等を破損したときは、速やかに届け出るとともに、自己の責任においてこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければなりません。

IV そ の 他

(授業について)

1. 初回はガイダンス等で授業内容に入らない場合もあります。
2. 担当教員の都合等により休講となる場合があります。また、補講を行う場合もあります。休講・補講等の日程については、4.及び5.を参照願います。
3. 教室は、「公開授業内容の紹介」に記載しています。L3(L講義棟3番教室)、M24(M講義棟2F24番教室)、S13(S講義棟1F13番教室)等は教室番号です。詳しくは、共通講義棟配置図(P49・P50)をご覧ください。また、事情により教室が変更になる場合があります。

(休講・補講の確認方法について)

4. 休講・補講の連絡は、科目により学内6箇所の掲示板にて学類ごとに掲示されます。共通講義棟配置図(P49・P50)により確認願います。なお、講師の急病等により当日の休講もあり得ますのでご承知おきください。

人間発達文化学類専門領域科目……………M棟1F (人間発達文化学類掲示板)

行政政策学類専門領域科目……………S棟2F (行政政策学類掲示板)

経済経営学類専門領域科目……………S棟2F (経済経営学類掲示板)

共生システム理工学類専門領域科目……………S棟2F (共生システム理工学類掲示板)

共通領域科目……………S棟2F (共通教育掲示板)

現代教養科目……………S棟2F (現代教養コース掲示板)

5. 休講・補講・教室変更情報は、4.の学内掲示板以外に、インターネットに接続しているPCから確認することができます。

福島大学 授業・履修案内 <http://kyoumu.adb.fukushima-u.ac.jp/>

※「公開授業情報」メニューをご覧ください。

(夜間窓口について)

6. 授業期間中であれば夜間（17：30～20：30）に教務課窓口（S棟2F）が開いています。授業の休講などについて確認されたい場合は窓口職員にお尋ねください。

V 問い合わせ・申込み先

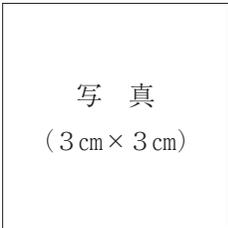
地域創造支援センター事務担当：地域連携課

電話：024 (548) 5211 FAX：024 (548) 5244

〒960-1296 福島市金谷川1番地 E-mail：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

受付時間 9：00～17：00（土・日・祝日、8/15～17の夏季一斉休業期間、12/29～1/3の年末年始一斉休業期間を除く）

受講証の様式

福島大学公開授業受講証	
下記の者は、公開授業の受講生であることを証明する。	
 写真 (3cm×3cm)	授業科目名
	氏名
	平成 年度 前期・後期
	平成 年 月 日発行
福島大学地域創造支援センター	

- ※ 顔写真（3cm×3cm）を貼付してください。
- ※ 授業時間中は担当教員が確認できるよう机上の見やすいところに置いてください。
- ※ 地域創造支援センターの印がないものは無効です。

◎ 「公開授業」 Q & A

Q 1 : 誰でも受講できるのでしょうか。

高等学校卒業程度の学力があれば、性別、年齢、学歴を問わず、どなたでも受講できます。

Q 2 : どのような科目が公開されるのですか。

学生が受講している共通領域科目、専門領域科目（人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類・共生システム理工学類）及び現代教養コース科目の中から公開されます。

Q 3 : 授業の難易度について

授業の内容に応じて、3つに区分していますので参考にしてください。

A : 入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とするもの（大学1年次生対象の授業相当）

B : より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学2～3年次生対象の授業相当）

C : 高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学3～4年次生対象の授業相当）

Q 4 : 受講料は

受講料は、1科目7,000円もしくは14,000円です。

Q 5 : 授業はいつから参加できますか。

申込みをする前に初回の授業から参加することが可能です。できるだけ初回の授業に参加してから申込みしてください。

Q 6 : 申し込んだ後、特に通知がないのですが、この間は授業を受けてもよいのですか。

はい。受講内定通知（P19参照）が届くまでの期間は、いわゆる「お試し期間」となっていますので、申込み後は通知が届くまで継続して授業に参加できます。ただし、受講できない旨の通知が届いた場合は、その後の授業には参加できません。

Q 7 : 教科書を購入する必要がありますか。

テキストが指定されている科目もあります。このパンフレットの授業内容欄で確認のうえ、担当講師と相談し、福島大学生協などで購入されることをお勧めします。

Q 8 : 単位の取得が可能ですか。

単位の取得はできません。もし、単位取得の希望がある場合には、「科目等履修生」の制度を利用して取得することができます。詳しくは教務課教務企画担当（電話：024-548-8053）にお尋ねください。

Q 9 : 試験はありますか。

試験を受けることはできません。科目によっては、各授業時に小テストが実施される場合があります。詳しくは各講師にお尋ねください。

◎ 「公開授業」 内容の紹介

生物多様性概論	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：M1
共生システム理工学類 黒沢 高秀	
開講時期：4月～8月 月曜日1時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
<p>本授業の目的は生物保全や環境保全を考える際に基礎となる、生物多様性の意味や意義を理解することである。鷺谷いづみ・矢原徹一『保全生態学入門－遺伝子から景観まで』（文一総合出版、3,090円）を教科書に用いて、(1)進化や生態系の観点からみた生物多様性の意味や意義、(2)分類学、生物地理学及び集団遺伝学の基礎、(3)保全生物学の基礎を論じる。その際、なるべく大学構内の生物の実物の観察などを交えながら行いたい。</p>	

スポーツ社会学	科目区分：専門領域科目（行政政策学類） 教室：S22
行政政策学類 新谷 崇一	
開講時期：4月～8月 月曜日2時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
<p>皆さんは「スポーツとは何か」と、問われて適切に答えることができるでしょうか。あまりにも身近にあるスポーツを改めて考えたことはないと思います。そのスポーツとは何かを理解した上で、現代社会において様々な事象として現れているスポーツを、社会科学の視点から眺めてみます。取り扱う対象はスポーツと文化、法、ジェンダー、生涯スポーツ、地域スポーツ等とスポーツに関するビデオ鑑賞によるスポーツの客観的理解です。</p>	

企業と簿記会計	科目区分：現代教養科目 教室：M22
経済経営学類 貴田岡 信	
開講時期：4月～8月 月曜日7時限 難易度A	受講料7,000円 定員5名
<p>企業活動の会計記録は複式簿記の原理で記録されています。簿記を学習することは、その記録ルールを知るだけでなく、企業活動そのものへの理解にもつながります。</p> <p>本講義は簿記を初めて学ぶ方を対象として、初級簿記（日商簿記検定3級レベル）の内容を講義します。</p> <p>教材として、「検定 簿記ワークブック（3級商業簿記）」中央経済社を利用します。授業では時間ごとに解説プリントを配付します。</p>	

ドイツ語中級 A	科目区分：共通領域科目 教室：S11
経済経営学類 ぐんすけふおんけるん・まるていーな (GunskevonKölln・Martina)	
開講時期：4月～8月 火曜日1時限 難易度B	受講料7,000円 定員3名
<p>(CEFRのA1.2レベルの初級者向き)</p> <p>ドイツに行きたくないですか？ ドイツ語をもっと勉強したいですか？</p> <p>この授業の目的は、ドイツ滞在等のために上手になりたい方がA1初級レベルの能力をマスターすることで、文法の知識を着実に増やすとともに、日常ドイツ語を練習しながら、聞く、話す、読む、書く技能を高め、かつ現代の様々なドイツ事情を知ることです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最初の授業にプレースメントテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解ください。 • この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。 • 本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。(各授業に30分程度) • リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。 	

スペイン語中級 A	科目区分：共通領域科目 教室：S34
経済経営学類 高田 裕憲	
開講時期：4月～8月 火曜日1時限 難易度B	受講料7,000円 定員3名
<p>スペイン語の初級（文法では直説法と接続法をマスターしたレベル）をさらにレベルアップした総合的運用能力をめざします。ときどきスペイン語によるレポートの提出・発表を求めます。教科書として予定しているのは、スペイン語教材研究会『総合スペイン語コース』朝日出版社（2,400円＋税）。</p>	

英語コミュニケーション A	科目区分：専門領域科目（行政政策学類） 教室：行政棟211演習室
行政政策学類 真歩仁しょうん (Sean Mahoney)	
開講時期：4月～8月 火曜日1時限、木曜日4時限 難易度C	受講料14,000円 定員3名
<p>As this is an English class, it will be in English. We will be able to meet twice weekly, so this course will focus on developing your English speaking and listening abilities through frequent in-class practice. Our goal will be not only to improve these skills, but also to get comfortable enough in English to use it in daily life. Thinking in English rather than translating from Japanese will be emphasised. We will begin with a review of basic pronunciation and simple listening activities, then progress to short conversations and presentations. Outside class, you will keep a diary in which you may practice writing in English about whatever you wish.</p> <p>参考書 (optional) : An A-Z of Common English Errors for Japanese Learners. (2008). David Barker. BTB Press. 1,900 yen.</p>	

心理学特殊講義 (基礎)	科目区分：専門領域科目 (人間発達文化学類) 教室：人文棟201演習室
地域創造支援センター 木暮 照正	
開講時期：4月～8月 火曜日2時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>心理学の主要な研究方法の一つである認知研究法について概説します。講義の前半では生物学的・現象学的な研究の枠組みを中心に、後半は認知研究の展開（個人差・個性へのアプローチ、社会環境・メディアからの影響）を中心に取り上げます。また可能な範囲で授業内で簡単なデモンストレーション、実験調査の体験をしてもらうことも考えています。</p>	

英語コミュニケーション B	科目区分：専門領域科目 (行政政策学類) 教室：行政棟211演習室
行政政策学類 真歩仁しょうん (Sean Mahoney)	
開講時期：4月～8月 火曜日2時限、金曜日2時限 難易度C	受講料14,000円 定員3名
<p>As this is an English class, it will be in English. We will be able to meet twice weekly, so this course will focus on developing your English speaking and listening abilities through frequent in-class practice. Our goal will be not only to improve these skills, but also to get comfortable enough in English to use it in daily life. Thinking in English rather than translating from Japanese will be emphasised. We will begin with a review of basic pronunciation and simple listening activities, then progress to short conversations and presentations. Outside class, you will keep a diary in which you may practice writing in English about whatever you wish.</p> <p>参考書 (optional) : An A-Z of Common English Errors for Japanese Learners. (2008). David Barker. BTB Press. 1,900 yen.</p>	

倫理学概説	科目区分：専門領域科目 (人間発達文化学類) 教室：M2
人間発達文化学類 小野原雅夫	
開講時期：4月～8月 火曜日4時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>人権について倫理的な観点から考察していきます。人権の構成要素である自由権、参政権、社会権、平等権はそれぞれ時代の要求に基づいて順次主張されるようになってきたものであり、現代においてはさらに環境権やプライバシー権など新たな人権も提唱されるようになってきています。しかし、それらは互いに容易に両立しうるものではなく、ある場面においては相互に矛盾・対立しうるものです。いかにしてそれらの相克から脱して全体としての人権を回復できるような社会を構築していったらいいのかについて、学説の紹介にとどまらず、ワークシートとそのフィードバックやグループ討議などを通じて、体験的に学んでもらいます。</p>	

脳神経科学	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：M22
共生システム理工学類 小山 純正	
開講時期：4月～8月 水曜日1時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>脳は非常にたくさんの神経細胞から構成される器官であり、動物やヒトは、脳を使って、外の世界をとらえ、考え、行動しています。本講義では、動物やヒトの感覚系や行動の調節システム、記憶、意識、意志といった精神活動の基礎となる脳のしくみについて学びます。</p>	

ドイツ語初級Ⅰ	科目区分：共通領域科目 教室：S23
経済経営学類 神子 博昭(水7)、ぐんすけふおんけるん・まるていな(GunskevonKölln・Martina)(金6)	
開講時期：4月～8月 水曜日7時限、金曜日6時限 難易度A	受講料14,000円 定員3名
<p>ドイツ語のコミュニケーションに必要な「聞く、話す、読む、書く」技能の基礎を習得し、ドイツ語圏の文化に親しみましょう。またドイツの生活、文化と、日本のそれとを比べてみましょう。</p> <p>この授業は、まったくの初心者向けです。既にドイツ語学習の経験をお持ちの方は、物足りなく感じられることでしょうか。ご注意ください。</p> <p>水曜日7時限、金曜日6時限、両方の授業を受講してください。テキストは日本人の大学生向けのものです。最初の授業で紹介します。</p> <p>金曜日の授業の主な使用言語はドイツ語です。できるだけたくさんドイツ語を使ってください。</p> <p>学生の皆さんと同じように、授業外でも復習し、練習することを期待しています（一回の授業について30分程度）。</p> <p>リスニングや発音の練習などがたくさんありますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようであれば、十分授業に参加できます。</p>	

ヒトのことばの仕組みと進化	科目区分：共通領域科目 教室： M22 AV教室 (M棟3F)
経済経営学類 福富 靖之	
開講時期：4月～8月 木曜日1時限 難易度A	受講料7,000円 定員5名
<p>「ことば」をヒトという生物種が生得的に備えている特徴として捉える研究方法について概説します。講義の前半では「幼児がなぜ限られた経験に基づいてことばを獲得することができるのか」という個体発生の問題を概観し、後半は「ことばという特徴が進化の過程でいかにしてヒトのみに生じたのか」という系統発生の問題を取り上げます。講義の内容を理解する上で、中学程度の英文法の知識を必要とします。</p>	

グローバル災害論

科目区分：共通領域科目

教室：~~A-V教室 (M棟3階)~~ M22

経済経営学類 佐野孝治、吉田 樹、尹 卿烈、中村洋介、清水修二、後藤康夫、吉高神明、他非常勤講師

開講時期：4月～8月 木曜日1時限 難易度A 受講料7,000円 定員5名

ローカルな視点だけでなく、グローバルな視点で、復興の経験を共有化し、比較分析することにより、東日本大震災・原発事故からの復興を担う力を身につけていただきたいという思いからスタートしました。福島大学の各学類、日本政策投資銀行・東北支店、JICA、新潟大学などからなる「福島大学国際災害復興学研究チーム」が中心となって、フィールドワークや最新の研究成果をもとに講義を行います。

※本授業は、地域課題や地域再生について体系的に学ぶ特修プログラム「ふくしま未来学」の科目の一つです。

絵画Ⅱ

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）

教室：美術棟絵画実習室

人間発達文化学類 渡邊 晃一

開講時期：4月～8月 木曜日1時限 難易度B 受講料7,000円 定員3名

油彩画の制作する方法と、絵画材料の基本的な事項を学びます。独特の美しいマティエールが特色の油彩画は、西洋絵画の歴史において重要な位置を占めてきました。本講義ではまた、西洋絵画と日本の伝統絵画との比較や、絵画における写真表現との比較等も論じるなかで、自身の絵画制作を一層深化させていくことを目的としています。

法社会学Ⅰ

科目区分：専門領域科目（行政政策学類）

教室：L1

行政政策学類 塩谷 弘康

開講時期：4月～8月 木曜日2時限 難易度B 受講料7,000円 定員5名

法社会学は、法律学の一分野で、社会の中で法や裁判がどのように機能しているかを実態に即して考察する学問です。今年度のテーマは「司法」です。現在、裁判員制度など、司法に対する関心は大きく高まっていますが、日本の司法制度の現状と課題はどうなっているのでしょうか。前期（法社会学Ⅰ）では、裁判の仕組みや手続きの基本を理解し、日本の司法制度の特徴や課題について学びます。後期（法社会学Ⅱ）では、裁判を紛争処理の形態の一つとして捉え、多様な紛争処理手続きと比較しながら、裁判の特質を学んでいきます。できれば通年で受講してください。テキストとして、塩谷ほか『共生の法社会学』（法律文化社・2,600円＋税）を使います。

ドイツ語中級 C	科目区分：共通領域科目 教室：S31
経済経営学類 神子 博昭	
開講時期：4月～8月 木曜日3時限 難易度B	受講料7,000円 定員3名
<p>1年間ドイツ語を学んだ方のための授業です。 南ドイツの小さな村 Guellen (こやし村) の戦後の移り変わりをたどりましょう。 授業の中心は6枚の絵です。Blumen「花」、Bach「小川」、Himmel「空」、などなど、 ひとつひとつドイツ語で名前をおぼえましょう。 Wie warm ist es heute! Saft? Nein, danke, lieber Bier! 一言ずつドイツ語をしゃべってみましょう。読みやすいテキストをもとに、たどたどしくもドイツ風に話してみましょう。 テキストは必要な部分はこちらで用意します。</p>	

ドイツ語中級 D	科目区分：共通領域科目 教室：S11
経済経営学類 ぐんすけふおんけるん・まるていーな (Gunske von Kölln・Martina)	
開講時期：4月～8月 木曜日3時限 難易度B	受講料7,000円 定員3名
<p>(CEFRのA1.2・A2レベルの初級者向き) ドイツ語初級クラスに勉強した内容は多かったために、もう少し復習練習が必要だと思っていますか。この場合はこのクラスがぴったり合うと思います。 この授業には、初級クラスに勉強した文法や語彙を実際を使ってみましょう。例えば、日本の文化をドイツ人の留学生に紹介します。授業中のコミュニケーションパートナーとしては福大に留学している2人のドイツ人以外にも Ludwigshafen 大学の学生もいます。ビデオメッセージやブログ等によりドイツの文化も知ることができます。 「実際に使ってみよう!」というモットーで、授業で読んだドイツ料理レシピの読書だけではなく、そのレシピの料理を実際を作って食べましょう。 ・最初の授業にプレテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解ください。 ・この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。 ・本学校学生と同じように授業以外にも復習練習することが望ましい。(各授業に30分程度) ・リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。</p>	

フランス語上級 A	科目区分：共通領域科目 教室：LL教室 (M棟3階)
行政政策学類 田村奈保子	
開講時期：4月～8月 木曜日3時限 難易度C	受講料7,000円 定員3名
<p>文法事項の確認と実践的な発展・応用、記事や小説の抜粋などの講読、ニュースや映画などの聞き取りによる理解や会話練習などを行います。また、これらを通してフランス文化をより深く知ることを目指します。 仏和辞典を用意してください。必要な教材はプリント配付します。 仏検3級合格程度のフランス語力を有することを受講の条件とします。</p>	

中国語上級 A	科目区分：共通領域科目 教室：S38
経済経営学類 手代木有兒	
開講時期：4月～8月 木曜日3時限 難易度C	受講料7,000円 定員3名
<p>現代中国のナマの文章を講読することを通じて、初級、中級の授業で身につけた中国語の発音、読解の能力を、実践的レベルに高めるとともに、聞き取りや会話の練習も行います。また現代中国の抱える諸問題を、同時代の隣国に生きる者として理解するための機会ともしたいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に指定する範囲を予習して出席してください。教材はプリントを配付します。 ・辞書が必要です（出来れば小学館、講談社、大修館等から出ている6,000円～7,000円のもの。お勧めは『中国語辞典』白水社、7,800円。） 	

アジアの社会と思想（中国）	科目区分：専門領域科目（経済経営学類） 教室：S32
経済経営学類 池澤 實芳	
開講時期：4月～8月 木曜日3時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
<p>この授業は語学の授業ではありません。中国近現代の中国（とくに河北省）の生活や喜怒哀楽を、文学作品を通じて理解することを目的とします。教科書は、以下のものを使用します。鉄凝『棉積み』（近代文芸社）</p>	

スペイン語上級 A	科目区分：共通領域科目 教室：S34
経済経営学類 高田 裕憲	
開講時期：4月～8月 木曜日4時限 難易度C	受講料7,000円 定員3名
<p>スペイン語圏の有力な新聞（電子版）を教材に、アップ・トゥー・デートなスペイン語を学びます。新聞記事特有な言い回し、破格と思われるような文法運用もありますので、かなり高度な知識が要求されますが、中級レベルの読解能力をさらに高めたい方向けのクラスです。</p>	

地域交通まちづくり政策論

科目区分：専門領域科目（経済経営学類）
教室：L 4

経済経営学類 吉田 樹

開講時期：4月～8月 木曜日5時限 難易度C 受講料7,000円 定員5名

この科目は、地域の鉄道やバス、タクシーなどの公共交通をどのように計画し、マネジメントしていけばよいかに焦点を当て、「地域交通まちづくり」を推進するための見方・考え方を獲得することを目的としています。全国の地域交通の「現場」に携わる担当講師のほか、気鋭の実務者や研究者をゲストスピーカーとしてお招きし、実践的に学びます。地域交通政策やまちづくりを担う行政の担当者、コンサルタント、交通事業者のみなさまにもお勧めの講座です。

生態学入門

科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類）
教室：M 1

共生システム理工学類 黒沢 高秀

開講時期：4月～8月 金曜日1時限 難易度B 受講料7,000円 定員5名

本授業の目的は、生態学、すなわち環境問題を考える際に基礎となる、自然環境の成り立ちや自然環境と生物との相互作用を理解することである。日本生態学会(編)『生態学入門』(東京化学同人、2,800円)を教科書に、スライドや映像などを題材にしながら、自然界における生物と環境との関係を論じる。

中高年の心理学

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教室：S35

総合教育研究センター 五十嵐 敦

開講時期：4月～8月 金曜日2時限 難易度C 受講料7,000円 定員5名

生涯発達心理学の視点から、中高年の適応行動とその変化について取り上げます。若者の問題が注目される中、その対応関係にある成人の発達についてはあまり注目されることがありませんでした。授業では成人の側に焦点を当てて、心理社会的な変化とその適応過程、社会的要因と成人期の行動特徴などを中心に取り上げます。これまでの研究を紹介しながら、成人期における青年期以上の大きな変化やその適応のメカニズムなど考えていきたいと思えます。

日欧比較文学論

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）

教室：~~M4~~ M24に変更

人間発達文化学類 九頭見和夫

開講時期：~~10月～翌2月 月曜日 4時限~~ 難易度B 受講料7,000円 定員5名

4月～8月 月曜日3時限に変更

世界には様々な言語が存在します。そしてそれらの言語を用いて様々な文学作品が生み出されてきました。特に18世紀になると、ゲーテ等により「世界文学」という概念が唱えられるようになり、さらに20世紀中頃からは、フランス等を中心に世界各国の文学を比較する「比較文学」という言葉が広がりました。例えば日本文学をみても、明治時代以降のいわゆる近代文学を論じる時、ヨーロッパ等世界の文学との関係を排除することは不可能です。世界各国の文学は相互に深い関わりを持っているからです。この講義においては、文学を比較することの意味について考えてみようと思います。

簿記原理

科目区分：現代教養科目

教室：M24

経済経営学類 貴田岡 信

開講時期：10月～翌2月 月曜日6時限 難易度A 受講料7,000円 定員5名

本講義は、4月開講の「企業と簿記会計」の到達点から、引き続き初級簿記（日商簿記検定3級レベル）の内容を講義します。

簿記検定受験のテクニックにも随時触れていきたいと思います。簿記の初学者は、ぜひ「企業と簿記会計」から受講してください。

教材は、「企業と簿記会計」でも指定している「検定 簿記ワークブック（3級商業簿記）」中央経済社を利用します。

ドイツ語中級E

科目区分：共通領域科目

教室：S11

経済経営学類 ぐんすけふおんけるん・まるていーな（GunskevonKölln・Martina）

開講時期：10月～翌2月 火曜日1時限 難易度B 受講料7,000円 定員3名

（CEFRのA1.2レベルの初級者向き）

ドイツに行きたくないですか？ ドイツ語をもっと勉強したいですか？

この授業の目的は、ドイツ滞在等のために上手になりたい方がA1初級レベルの能力をマスターすることです。文法の知識を着実に増やすとともに、日常ドイツ語を練習しながら、聞く、話す、読む、書く技能を高め、かつ現代の様々なドイツ事情を知ることです。

- 最初の授業にプレテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解ください。
- この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。
- 本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。（各授業に30分程度）
- リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。

English Presentations	科目区分：専門領域科目（行政政策学類） 教 室：行政棟211演習室
行政政策学類 真歩仁しょうん (Sean Mahoney)	
開講時期：10月～翌2月 火曜日1時限、木曜日4時限 難易度C	受講料14,000円 定員3名
<p>This class will focus on making effective, memorable presentations in English. After a careful coaching on English pronunciation, I will offer model presentations and give advice on how to present well.</p> <p>Then we will have a chance to:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Choose presentation topics; 2) Practice listening to presentations; 3) Discuss topics from students; 4) Practice listening for tests like TOEIC; 5) Learn how to get more comfortable with using the English language. 	

映像メディア論	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教 室：総合教育研究センター特別教室
人間発達文化学類 渡邊 晃一	
開講時期：10月～翌2月 水曜日3時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>写真や映画、テレビの衛星放送、インターネットの情報が示すように、現代社会において「映像メディア」は生活環境の中、重要な位置を占めています。本講義では、人間の文化と身体との関係をキーワードに、写真や映画の歴史的な流れに沿って、情報のデジタル化という技術的問題、複製や「空間」「時間」に対する考え方、個人の身体認識に与えた影響等を考えていきます。（今年度は、NHKのCGアートで著名な伊藤有壱氏、国立博物館の木下史青氏、多摩美術大学の港千尋氏を講師に招く予定です。）</p>	

ヨーロッパ経済論	科目区分：専門領域科目（経済経営学類） 教 室：M23
経済経営学類 菊池 智裕	
開講時期：10月～翌2月 水曜日1時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
<p>経済の現代的側面に注目して、ヨーロッパ経済を日本と比較しつつ理解することを目指す講義です。中級・上級の世界史・地理・経済学知識を習得しつつ、各自の関心を深めることを目指します。</p>	

原子力災害と地域	科目区分：共通領域科目 教室：M24
経済経営学類 清水修二ほか若干名	
開講時期：10月～翌2月 水曜日2時限 難易度A	受講料7,000円 定員5名
<p>原子力災害に見舞われた福島の前と未来を考えます。原子力発電のしくみから始まって、チェルノブイリ原発事故被災地の現状、福島原発事故の被害、放射線被曝の健康影響、地域復興の課題などを広く講義します。外部の専門家と地域で活動している公務員など、3人の非常勤講師を予定しています。</p> <p>※本授業は、地域課題や地域再生について体系的に学ぶ特修プログラム「ふくしま未来学」の科目の一つです。</p>	

ドイツ語初級Ⅱ	科目区分：共通領域科目 教室：S23
経済経営学類 神子 博昭(水7)、ぐんすけふおんけるん・まるていな(GunskevonKölln・Martina)(金6)	
開講時期：10月～翌2月 水曜日7時限、金曜日6時限 難易度A	受講料14,000円 定員3名
<p>前期の授業の続きです。</p> <p>ドイツ語のコミュニケーションに必要な「聞く、話す、読む、書く」技能の基礎を習得し、ドイツ語圏の文化に親しみましょう。またドイツの生活、文化と、日本のそれとを比べてみましょう。</p> <p>この授業は、まったくの初心者向けです。既にドイツ語学習の経験をお持ちの方は、物足りなく感じられることでしょう。ご注意ください。</p> <p>水曜日7時限、金曜日6時限、両方の授業を受講してください。テキストは日本人の大学生向けのものです。金曜日の授業の主な使用言語はドイツ語です。できるだけたくさんドイツ語を使ってください。</p> <p>学生の皆さんと同じように、授業外でも復習し、練習することを期待しています（一回の授業について30分程度）。</p> <p>リスニングや発音の練習などがたくさんありますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようであれば、十分授業に参加できます。</p>	

小さな自治体論	科目区分：共通領域科目 教室：L2
行政政策学類 岩崎由美子、境野健兒、塩谷弘康、鈴木典夫、千葉悦子、松野光伸	
開講時期：10月～翌2月 木曜日1時限 難易度A	受講料7,000円 定員5名
<p>地方分権の時代において、各自治体には個別政策の展開とともに、相互の関連をふまえながら地域政策を総合的に考える視点が求められています。この授業では、地域づくりにおける住民参画、住民と職員の協力・協働、学習などを軸に、小規模自治体における地域づくりの構造を学びます。特に福島県飯館村における試みを事例として取り上げ、震災後の復興の方向性も含めて受講生の皆さんと考えます。教科書としては、以下の2冊を使用します（第1回目の授業時に売価で販売します）。</p> <p>『小さな自治体の大きな挑戦—飯館村における地域づくり』八朔社（2011年12月）売価2,500円 『食と農でつなぐ 福島から』岩波新書（2014年8月）売価700円</p> <p>※本授業は、地域課題や地域再生について体系的に学ぶ特修プログラム「ふくしま未来学」の科目の一つです。</p>	

心理学特殊講義（応用）	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：理工棟101演習室
地域創造支援センター 木暮 照正	
開講時期：10月～翌2月 木曜日2時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
<p>青年後期から成人期までの認知発達について、特に思考の発達を中心に、最新の研究動向も含めて紹介します。また可能な範囲で授業内で簡単なデモンストレーション、実験調査の体験をしてもらうことも考えています。</p>	

法社会学Ⅱ	科目区分：専門領域科目（行政政策学類） 教室：L1
行政政策学類 塩谷 弘康	
開講時期：10月～翌2月 木曜日2時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>法社会学は、法律学の一分野で、社会の中で法や裁判がどのように機能しているかを実態に即して考察する学問です。今年度のテーマは「司法」です。現在、裁判員制度など、司法に対する関心は大きく高まっていますが、日本の司法制度の現状と課題はどのようなのでしょうか。前期（法社会学Ⅰ）では、裁判の仕組みや手続きの基本を理解し、日本の司法制度の特徴や課題について学びます。後期（法社会学Ⅱ）では、裁判を紛争処理の形態の一つとして捉え、多様な紛争処理手続きと比較しながら、裁判の特質を学んでいきます。できれば通年で受講してください。テキストとして、塩谷ほか『共生の法社会学』（法律文化社・2,600円＋税）を使います。</p>	

科学技術と環境の倫理学	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：M2
人間発達文化学類 小野原雅夫	
開講時期：10月～翌2月 木曜日2時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>現代文化の重要な側面である科学技術を取り上げ、倫理的な観点から考察していきます。プロフェSSIONALとしての科学者や技術者がいかなる規範に基づいて行為すべきか、また科学技術の発達の結果として生じてきた環境問題に対して、プロフェSSIONALばかりでなく、一般庶民としての私たち一人一人が各人の地域や生活の中でどのように行為していかなくてはならないのかについて、視聴覚教材を使用したり、具体例をめぐるケーススタディやグループ討議等を通じて、体験的に理解してもらいます。</p>	

ドイツ語中級 G	科目区分：共通領域科目 教室：S31
経済経営学類 神子 博昭	
開講時期：10月～翌2月 木曜日3時限 難易度B	受講料7,000円 定員3名
<p>1年間ドイツ語を学んだ方のための授業です。</p> <p>南ドイツの小さな町 Albstadt (アルプシュタット) の戦後の移り変わりをたどってみましょう。Albstadt は Guellen 村のとなりの町です。</p> <p>ここでも授業の中心は8枚の絵です。Altstadt「旧市街」、Strasse「通り」、Ampel「信号」、Verkehr「交通」、等々、ここでは町にあるいろいろなものや施設の名前がでてきます。少しでも読み応えのあるテキストをもとに、少しでもドイツ語風の会話を交わし、葉書(恋文)を書いてみましょう。Mein Liebchen, ich habe viel gearbeitet! Bald bin ich bei dir zu Hause. Darauf freue ich mich sehr.</p> <p>テキストは必要な部分はこちらで用意します。</p>	

ドイツ語中級 H	科目区分：共通領域科目 教室：S11
経済経営学類 ぐんすけふおんけるん・まるていな (GunskevonKölln・Martina)	
開講時期：10月～翌2月 木曜日3時限 難易度B	受講料7,000円 定員3名
<p>(CEFRのA1.2・A2レベルの初級者向き)</p> <p>ドイツ語初級クラスに勉強した内容は多かったために、もう少し復習練習が必要だと思っていますか。この場合はこのクラスがぴったり合うと思います。</p> <p>この授業には、初級クラスに勉強した文法や語彙を実際に使ってみましょう。例えば、日本の文化をドイツ人の留学生に紹介します。授業中のコミュニケーションパートナーとしては福大に留学している2人のドイツ人以外にも Ludwigshafen 大学の学生もいます。ビデオメッセージやブログ等によりドイツの文化も知ることができます。</p> <p>「実際に使ってみよう!」というモットーで、授業で読んだドイツ料理レシピの読書だけでなく、そのレシピの料理を実際につけて食べましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 最初の授業にプレテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解ください。 この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話するのが望ましい。 本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。(各授業に30分程度) リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。 	

フランス語上級 B	科目区分：共通領域科目 教室：LL教室 (M棟3階)
行政政策学類 田村奈保子	
開講時期：10月～翌2月 木曜日3時限 難易度C	受講料7,000円 定員3名
<p>文法事項の確認と実践的な発展・応用、記事や小説の抜粋などの講読、ニュースや映画などの聞き取りによる理解や会話練習などを行います。また、これらを通してフランス文化をより深く知ることを目指します。</p> <p>仏和辞典を用意してください。必要な教材はプリント配付します。</p> <p>仏検3級合格程度のフランス語力を有することを受講の条件とします。</p>	

中国語上級 B	科目区分：共通領域科目 教室：S38
経済経営学類 手代木有兒	
開講時期：10月～翌2月 木曜日3時限 難易度C	受講料7,000円 定員3名
<p>現代中国のナマの文章を講読することを通じて、初級、中級の授業で身につけた中国語の発音、読解の能力を、実践的レベルに高めるとともに、聞き取りや会話の練習も行います。また現代中国の抱える諸問題を、同時代の隣国に生きる者として理解するための機会ともしたいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 事前に指定する範囲を予習して出席してください。教材はプリントを配付します。 • 辞書が必要です（出来れば小学館、講談社、大修館等から出ている6,000円～7,000円のもの。お勧めは『中国語辞典』白水社、7,800円。） 	

比較経済史	科目区分：専門領域科目（経済経営学類） 教室：L1
経済経営学類 菊池 智裕	
開講時期：10月～翌2月 木曜日4時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>経済の歴史的側面に注目して、変化の過程を時代・地域間比較によって明らかにする講義です。初級・中級の世界史知識（日本史を含む）を習得しつつ、経済学理論を基準に考察します。</p>	

スペイン語上級 B	科目区分：共通領域科目 教室：S34
経済経営学類 高田 裕憲	
開講時期：10月～翌2月 木曜日4時限 難易度C	受講料7,000円 定員3名
<p>スペイン語圏の有力な新聞（電子版）を教材に、アップ・トゥー・デートなスペイン語を学びます。新聞記事特有な言い回し、破格と思われるような文法運用もありますので、かなり高度な知識が要求されますが、中級レベルの読解能力をさらに高めた方向けのクラスです。</p>	

精神生理学	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：M1
共生システム理工学類 高原 円	
開講時期：10月～翌2月 金曜日1時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>精神生理学では、人間のからだの仕組み（生理学）とこころの機能（心理学）の対応関係を知ることが目的としています。特に、脳を中心とした中枢神経系と自律神経系のはたらきについて、多彩な研究法と研究例を解説します。この分野は、ヒトのこころを科学的に解き明かそうとする、古くて新しい、今なお常にチャレンジングな分野です。こんな「こころ」へのアプローチもあるのだという視点を身につけることを狙います。</p> <p>参考となる書籍は紹介しますが、購入する必要はありません。なお冒頭はオリエンテーション色が強く、繰り返しも含みますので2週目以降の参加でも対応できるように計画しています。</p>	

水・土地の汚染と私たちの健康・生活	科目区分：共通領域科目 教室：M22
共生システム理工学類 川越清樹、中馬教允、河津賢澄、佐藤一男	
開講時期：10月～翌2月 金曜日2時限 難易度A	受講料7,000円 定員5名
<p>私達の環境は、自然由来のものだけではなく人の活動によって変化し、それによって健康や産業活動等に深刻な影響が及ぶ可能性を含んでいます。この影響を活かす、防止する、軽減させるにはどのような方法があるのか、国や県が定める基準はどのようなものか、それらの要点を事例を含めて学習します。</p> <p>この講義では水・土に着目し、環境汚染の状況や仕組みを理解して、健康な生活を送り、あるいは環境保護に向けた行動をとれる人材になれるような基礎知識を養成することを目標にします。</p> <p>※本授業は、地域課題や地域再生について体系的に学ぶ特修プログラム「ふくしま未来学」の科目の一つです。</p>	

職業心理学	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：M1
総合教育研究センター 五十嵐 敦	
開講時期：10月～翌2月 金曜日3時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>職業と人間のかかわりについて、職業生活という視点からさまざまな問題を取り上げます。後半では、取り上げるテーマごとに、学生がレポーターとして発表をし、それをもとに意見交換をします。</p>	

システム生理学

科目区分：専門領域科目(共生システム理工学類)
教室：M2

共生システム理工学類 小山 純正

開講時期：10月～翌2月 金曜日5時限 難易度B 受講料7,000円 定員5名

地球上には、さまざまな生物がさまざまな環境に適応して生きています。彼らは、さまざまな姿・形をそなえ、彼ら独自の方法で生きています。そのような生物の多様性を支えているのは、単細胞生物からヒトにおよぶ、共通の“しくみ”です。本講義では、生き物の命を支える基本的な“しくみ”について、呼吸、循環、エネルギー代謝、体液などを中心に学びます。

「公開授業」曜日・時限一覧

前期科目（4月～8月開講）

時限	時間帯	月	火	水	木	金	土
1	8:40 } 10:10	○生物多様性概論	○ドイツ語中級 A ○スペイン語中級 A ○英語コミュニケーションA (1/2)	○脳神経科学	○ヒトのこぼの 仕組みと進化 ○グローバル災害論 ○絵画 II	○生態学入門	
2	10:20 } 11:50	○スポーツ社会学	○心理学特殊講義 (基礎) ○英語コミュニケーションB (1/2)		○法社会学 I	○中高年の心理学 ○英語コミュニケーションB (2/2)	
3	13:00 } 14:30	○日欧比較文学論			○ドイツ語中級 C ○ドイツ語中級 D ○フランス語上級 A ○中国語上級 A ○アジアの社会と 思想 (中国)		
4	14:40 } 16:10		○倫理学概説		○スペイン語上級 A ○英語コミュニケーションA (2/2)		
5	16:20 } 17:50				○地域交通まちづ くり政策論		
6	18:00 } 19:30					○ドイツ語初級 I (2/2)	
7	19:40 } 21:10	○企業と簿記会計		○ドイツ語初級 I (1/2)			

※ 1週間に2回開講される科目については (1/2) (2/2) と付記しています。

後期科目（10月～翌2月開講）

時限	時間帯	月	火	水	木	金	土
1	8:40 } 10:10		○ドイツ語中級 E ○English Presentations (1/2)	○ヨーロッパ経済論	○小さな自治体論	○精神生理学	
2	10:20 } 11:50			○原子力災害と 地域	○心理学特殊講義 (応用) ○法社会学II ○科学技術と環境 の倫理学	○水・土地の汚染 と私たちの健 康・生活	
3	13:00 } 14:30		○映像メディア論		○ドイツ語中級 G ○ドイツ語中級 H ○フランス語上級 B ○中国語上級 B	○職業心理学	
4	14:40 } 16:10	○日欧比較文学論			○比較経済史 ○スペイン語上級 B ○English Presentations (2/2)		
5	16:20 } 17:50					○システム生理学	
6	18:00 } 19:30	○簿記原理				○ドイツ語初級 II (2/2)	
7	19:40 } 21:10			○ドイツ語初級 II (1/2)			

※ 1週間に2回開講される科目については (1/2) (2/2) と付記しています。

Ⅲ 出前講座

◎ 出前講座について

大学等で開設する公開講座の他に、皆様からの要望に応じて、地域に出向いて講演等を行う出前講座という制度があります（具体的な手続き方法については、次ページをご覧ください）。

今年度、講演に応ずることのできる予定の講師と演題例は、福島大学地域創造支援センター生涯学習部のホームページ（<http://www.lll.fukushima-u.ac.jp>）をご参照ください。内容等のご要望・ご相談に応じますが、講演者の予定等もありますので、できれば数ヶ月前にご連絡ください。講演可能な講師をご紹介しますので、その後具体的な事項については、直接、先生と折衝してください。

問合わせ先：地域創造支援センター事務担当（地域連携課）

[電 話 024-548-5211]

[F A X 024-548-5244]

[E-mail syogai@adb.fukushima-u.ac.jp]

平成28年度出前講師一覧

福島大学地域創造支援センター生涯学習部ホームページ参照

U R L <http://www.lll.fukushima-u.ac.jp>



FAX

024-548-5244

福島大学地域連携課 行

◎出前講座 講師派遣手続きについて

主催団体様にて開催されます「講演会」「研修」等について、本学講師陣をご希望される場合の「大まかな手続き」を記載したものです。

手順 1	
主催団体 ・自治体 ・公民館等	講演・研修企画の際、講師演題資料として以下をご参照ください。 <input type="checkbox"/> 地域創造支援センターホームページ <input type="checkbox"/> 各学類ホームページ
手順 2	
福島大学地域 創造支援セン ター事務担当	講演テーマ・講師が決まりましたら、開催要項（案でも可）または以下の項目を目安としてメモ程度でも構いませんのでFAX(024-548-5244)またはE-mail(syogai@adb.fukushima-u.ac.jp)にて送信ください。ご希望の内容について調整をいたします。 <u>なお、調整にお時間をいただく場合やテーマ内容について本学講師陣で該当が無い場合、講師の都合によりお引き受けできない場合があります。</u> <input type="checkbox"/> 目的・趣旨 () <input type="checkbox"/> 講演テーマ () <input type="checkbox"/> 受講対象者 () <input type="checkbox"/> 人員 () <input type="checkbox"/> 日程 () <input type="checkbox"/> 時間帯 () <input type="checkbox"/> 場所 () <input type="checkbox"/> 謝金（旅費）等について 各主催団体にてご準備ください。 <input type="checkbox"/> その他 回答期限 () 受講料徴収の有無 (有 (,) 円 ・ 無) 特定の講師が決まっていれば講師名 () 開催団体等のご連絡先・ご担当者名 ()
手順 3	
福島大学	講師の調整結果について回答いたします。
手順 4	
主催団体	講師が決まりましたら以下の文書をお願いいたします。 本学所定の「兼業依頼状」 なお、講師決定後、詳細な打ち合わせ（テーマ、プロフィール、レジュメ等）は講師と直接をお願いいたします。

※コピーをして、必要事項を記入の上、そのままFAXでお送りください。

IV 個人情報の取扱い

資料の請求及びお申込みの際にお知らせいただいた個人情報については、下記の目的の範囲内でのみ利用し、個人情報の保護に関する法律に基づき、その保護に努めます。また、個人情報の保護に関する法律で掲げる事項以外において、本人の同意を得ずに目的以外の利用及び第3者への提供をすることは一切いたしません。

【利用目的】

- ・ 公開講座・公開授業に関する内定・決定通知等、各種連絡に利用します。
- ・ 次年度以降の講座セミナー案内の送付に利用します。
- ・ 本学で開催される生涯学習関連講座・講演会等のお知らせ及びアンケート等の送付に利用する場合があります。

V その他の大学開放事業

福島大学附属図書館はどなたでも利用できます！

福島大学附属図書館は、学術雑誌や専門図書を中心に約90万冊の資料を所蔵しています。利用についての詳細は、ホームページに案内を掲載していますので、ご参照ください。

●開館時間

平日： 9：00～21：45 （休業期間中 11：00～17：00）

土曜日： 10：00～21：00 （休業期間中 11：00～17：00）

日曜日・祝日： 10：00～17：00 （休業期間中 11：00～17：00）

●休館日

5月3日～5月5日

8月13日～8月17日、12月27日～1月4日、1月14日～1月15日

●利用手続き

- 本人であることを確認できる書類（運転免許証・健康保険証・学生証等）をご持参のうえ、2階のカウンターまでお越しください。
- 継続して利用される方、図書の貸出を希望される方には「利用証」を発行いたします。

●館内の利用

- 開架スペースにある資料は、自由にご覧いただけます。
- 書庫内の資料については、カウンターにご相談ください。
- 研究室の図書はご利用いただけません。

●館外貸出・返却

- 館外貸出は、5冊以内で2週間です。
- 返却は、福島大学図書館のほか、福島県立図書館、福島医科大学附属学術情報センター（福島医大図書館）の窓口でも受け付けています。

●ふくふくネット（県立図書館、福島医大図書館との連携）

- 福島県立図書館、福島医大図書館の本を、福島大学図書館に取り寄せて借りることができます。
- 福島大学図書館の本を福島県立図書館、福島医大図書館に取り寄せて借りることもできます。
- 配送のタイミングにより、取り寄せに1週間程度かかる場合があります。

●その他のサービス

- 著作権の範囲内で図書館資料のコピーを取ることができます（有料）。
- 情報検索専用のパソコンをご利用いただけます。
- DVD／CD等を視聴できます。

●図書館ホームページ

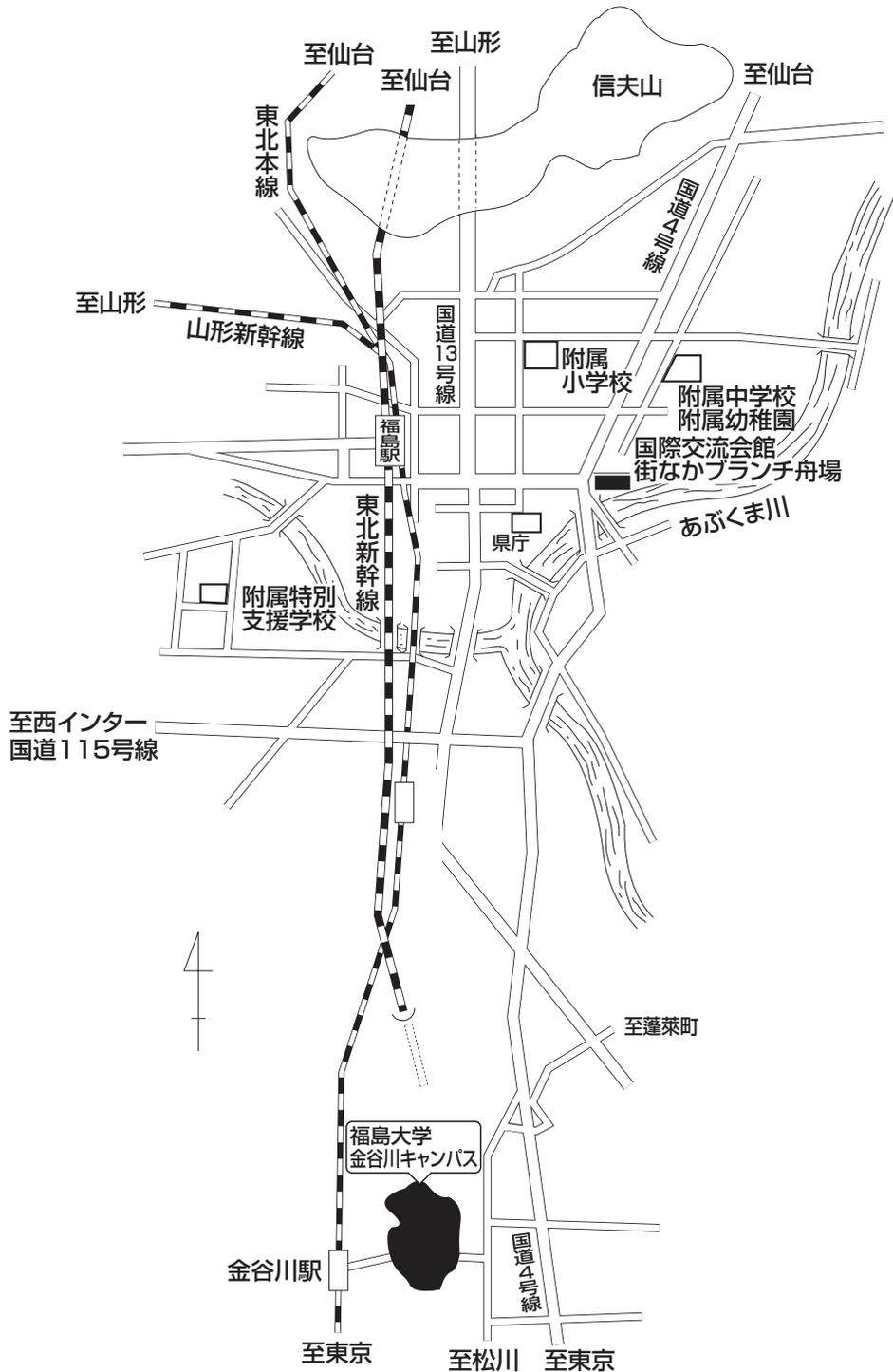
<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp>

●問い合わせ先

学術情報課 情報サービス担当

TEL (024) 548-8087 E-mail sabisu@lib.fukushima-u.ac.jp

VI 福島大学所在地案内図



Ⅵ 構内建物配置図



- | | | |
|--------------|---------------------------------|--------------------|
| ①警務員室 | ⑫人間発達文化学類棟・共生システム理工学類棟(人文棟・理工棟) | ⑳体育系サークル棟 |
| ②保健管理センター | ⑬共生システム理工学類研究実験棟 | ㉑宿舎研修施設 |
| ③事務局棟 | ⑭総合教育研究センター | ㉒学生活動センター |
| ④車庫 | ⑮保健体育棟 | ㉓西門警務員室 |
| ⑤中央機械室 | ⑯美術棟 | ㉔共生システム理工学類後援募金記念棟 |
| ⑥受水槽ポンプ室 | ⑰音楽棟 | ㉕うつくしまふくしま未来支援センター |
| ⑦行政政策学類棟 | ⑱共生システム理工学類共通棟 | ㉖環境放射能研究所 |
| ⑧経済経営学類棟 | ⑲大学会館 | ㉗プレハブ講義棟 |
| ⑨総合情報処理センター | ⑳体育館 | |
| ⑩附属図書館 | ㉑第2体育館 | |
| ⑪講義棟(S・M・L棟) | ㉒文化系サークル棟 | |
- 駐車スペース



L 講義棟 (左)
M " (中央)
S " (右)



L 講義棟 (左)
M " (右)
1 F : 人間発達文化学類揭示板



S 講義棟 (大学会館側から)
M " (左)
2 F : 共通教育揭示板・現代教養コース揭示板・
行政政策学類揭示板・経済経営学類揭示板・
共生システム理工学類揭示板



大学会館 (売店・食堂)

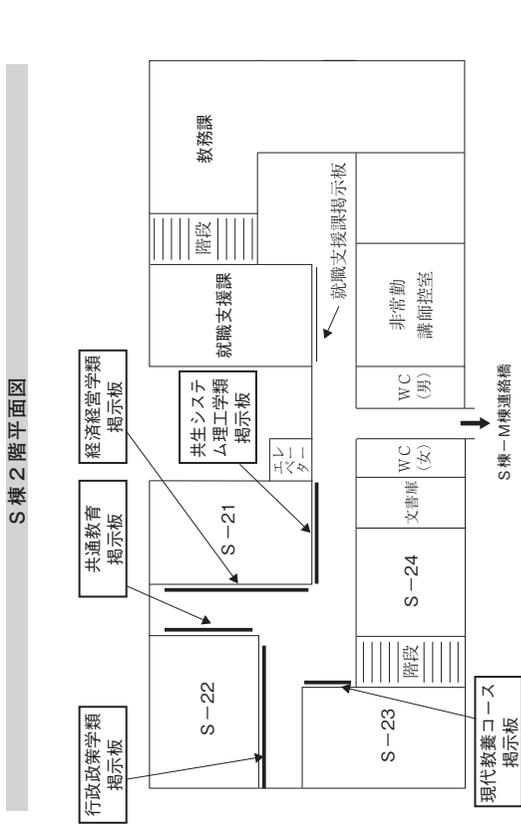
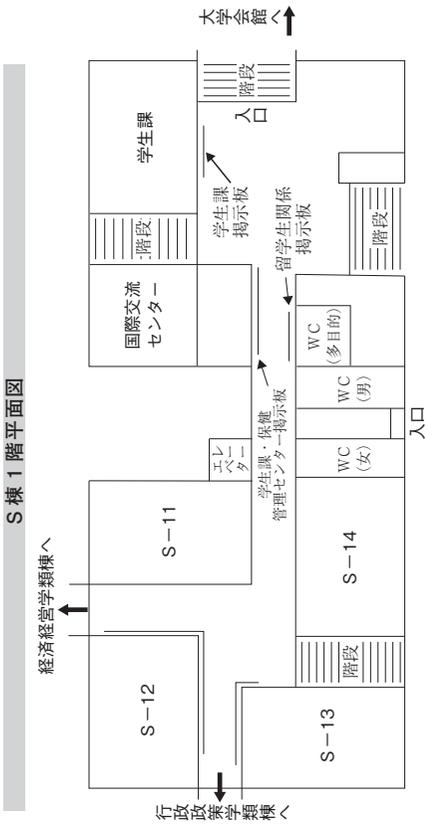


附属図書館

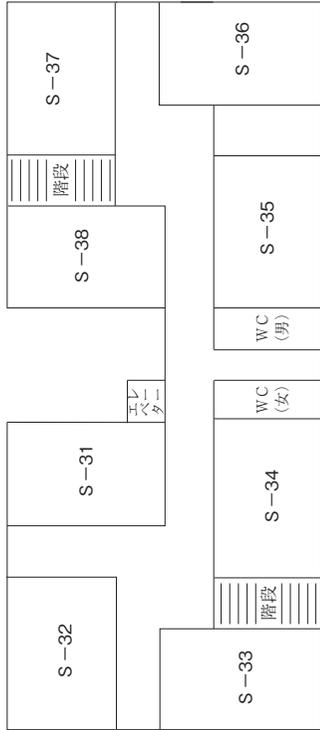


事務局・駐車場側から講義棟へ向かう
坂道。正面奥の高い建物は、共生シス
テム理工学類研究実験棟

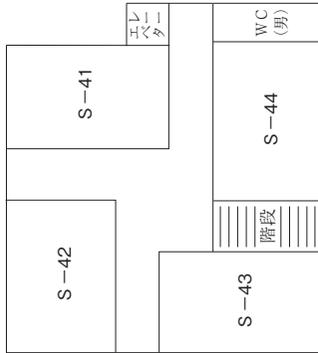
共通講義棟配置図



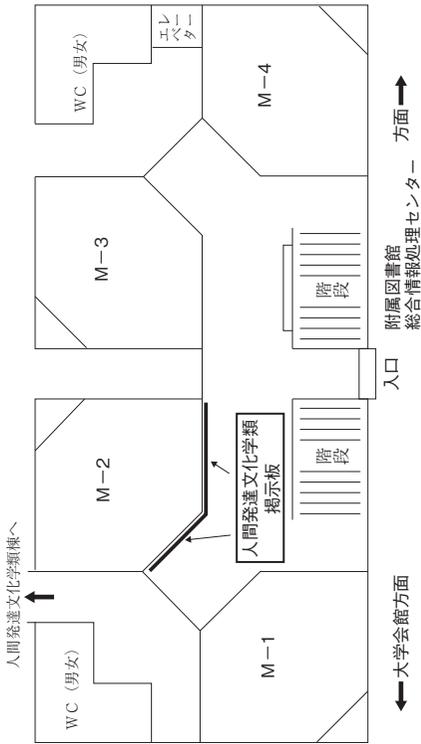
S 棟 3 階平面図



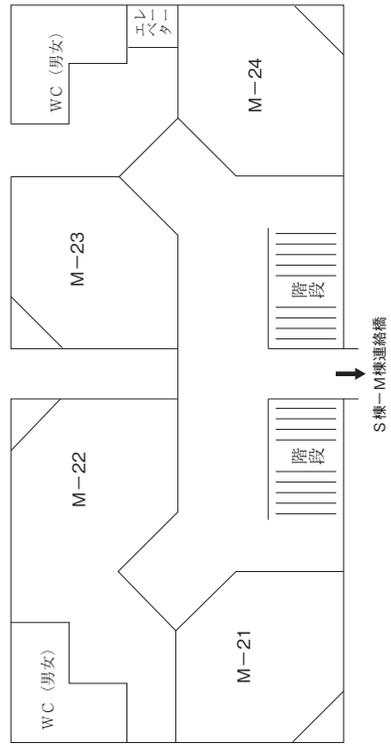
S 棟 4 階平面図



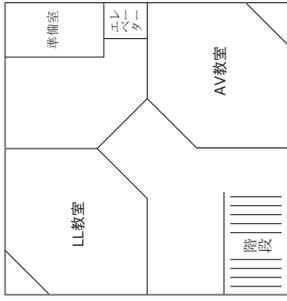
M棟1階平面図



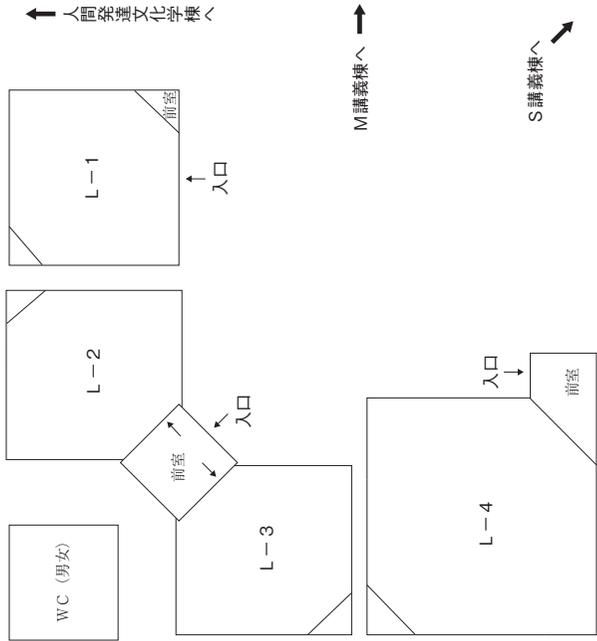
M棟2階平面図



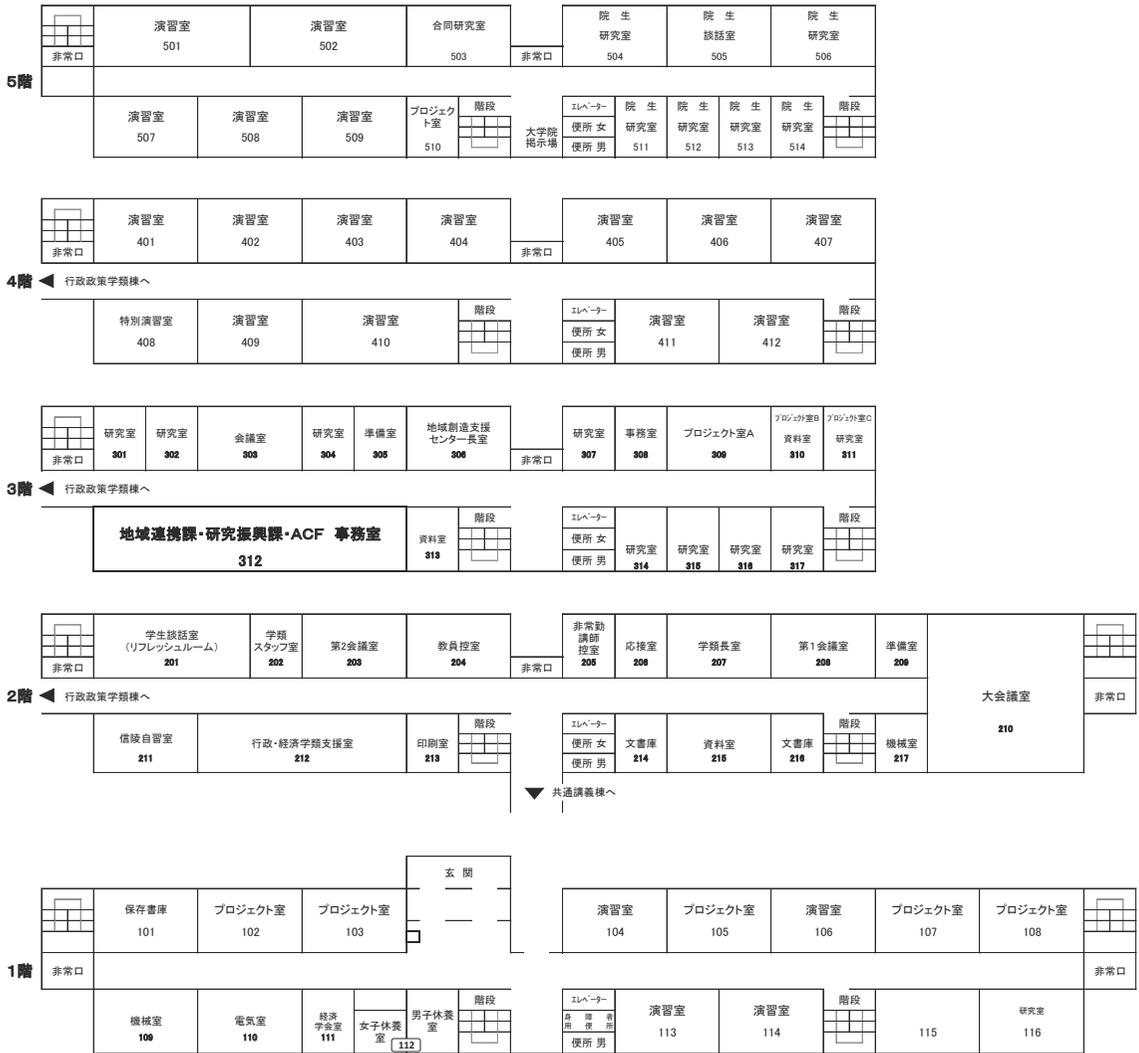
M棟3階平面図



L棟平面図



経済経営学類棟配置図(1階～5階)

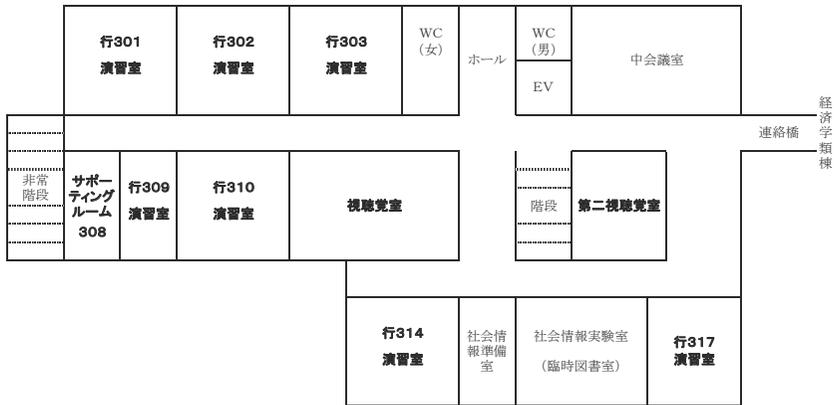


行政政策学類棟配置図(2階～5階)

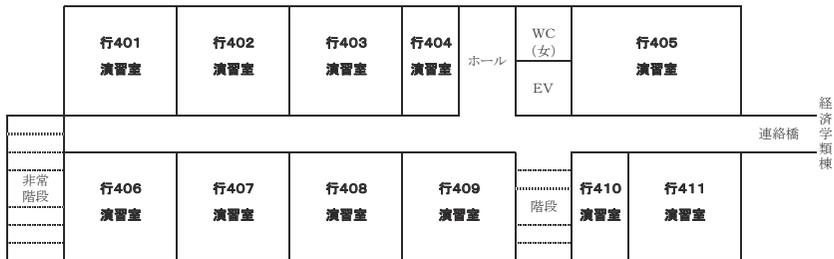
2階平面図



3階平面図



4階平面図



5階平面図



福島大学地域創造支援センター

〒960-1296 福島市金谷川1番地

TEL 024(548)5211 FAX 024(548)5244

URL <http://www.lll.fukushima-u.ac.jp/>

E-mail syogai@adb.fukushima-u.ac.jp